

平成30年 第1回加賀市議会定例会
予算説明会資料

- 1 平成30年度当初予算・・・・・・・・・・ 1
- 2 平成29年度3月補正予算・・・・・・・・ 68
- 3 議案概要・・・・・・・・・・・・・・・・ 86

1 平成30年度 当初予算

(1) 総括

① 会計別予算総括表	2
② 一般会計款別予算額	3
○ 市債及び基金の状況	5
○ 合併特例債の活用	7
○ 過疎対策事業債の活用	8
○ 辺地対策事業債の活用	9
○ 地方消費税交付金の活用	10

(2) 主要事業等の概要 11

① 会計別予算総括表

△は減を示す（単位：千円）

会計別	平成30年度 (A)	平成29年度		比較			
		当初予算 (B)	現計予算 (C)	対当初予算 (A)-(B)	対現計予算 (A)-(C)	対当初率 %	
一般会計	31,640,000	31,100,000	32,061,800	540,000	△ 421,800	1.7	
特別会計	国民健康保険	7,568,700	9,679,400	9,822,166	△ 2,110,700	△ 2,253,466	△ 21.8
	後期高齢者医療	937,200	848,300	927,529	88,900	9,671	10.5
	介護保険	7,423,500	7,336,300	7,401,695	87,200	21,805	1.2
	加賀山代温泉区 財産区	128,500	126,000	126,000	2,500	2,500	2.0
	加賀山中温泉区 財産区	162,500	158,300	158,300	4,200	4,200	2.7
	土地区画 整理事業	99,900	23,100	23,100	76,800	76,800	332.5
	計	16,320,300	18,171,400	18,458,790	△ 1,851,100	△ 2,138,490	△ 10.2
企業会計	病院事業	8,687,300	8,372,800	8,395,714	314,500	291,586	3.8
	水道事業	4,086,400	3,896,800	3,996,444	189,600	89,956	4.9
	下水道事業	4,263,000	4,173,500	4,199,283	89,500	63,717	2.1
	計	17,036,700	16,443,100	16,591,441	593,600	445,259	3.6
合計	64,997,000	65,714,500	67,112,031	△ 717,500	△ 2,115,031	△ 1.1	

② 一般会計款別予算額

(1) 歳入

△は減を示す(単位：千円)

款別	平成30年度		平成29年度		比較	
	予算額 (A)	構成比 %	予算額 (B)	構成比 %	予算額 (A)-(B)	伸率 %
1. 市 税	8,900,400	28.1	8,968,200	28.8	△ 67,800	△ 0.8
2. 地 方 譲 与 税	272,000	0.9	261,000	0.8	11,000	4.2
3. 利 子 割 交 付 金	18,000	0.1	18,000	0.1	0	0.0
4. 配 当 割 交 付 金	32,000	0.1	58,000	0.2	△ 26,000	△ 44.8
5. 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	54,000	0.2	43,000	0.1	11,000	25.6
6. 地 方 消 費 税 金 交 付	1,370,000	4.3	1,377,000	4.4	△ 7,000	△ 0.5
7. ゴ ル フ 場 利 用 税 金 交 付	90,000	0.3	92,000	0.3	△ 2,000	△ 2.2
8. 自 動 車 取 得 税 金 交 付	115,000	0.4	57,000	0.2	58,000	101.8
9. 地 方 特 例 交 付 金	33,000	0.1	26,000	0.1	7,000	26.9
10. 地 方 交 付 税	7,439,000	23.5	7,145,000	23.0	294,000	4.1
11. 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	8,000	0.0	8,000	0.0	0	0.0
12. 分 担 金 及 び 金 担	208,602	0.7	217,198	0.7	△ 8,596	△ 4.0
13. 使 用 料 及 び 料 数	389,541	1.2	391,448	1.3	△ 1,907	△ 0.5
14. 国 庫 支 出 金	4,936,113	15.6	4,686,994	15.1	249,119	5.3
15. 県 支 出 金	1,975,806	6.2	1,902,364	6.1	73,442	3.9
16. 財 産 収 入	37,331	0.1	78,510	0.2	△ 41,179	△ 52.5
17. 寄 附 金	130,890	0.4	131,990	0.4	△ 1,100	△ 0.8
18. 繰 入 金	1,310,085	4.1	1,046,480	3.4	263,605	25.2
19. 繰 越 金	20,000	0.1	20,000	0.1	0	0.0
20. 諸 収 入	531,392	1.7	672,556	2.2	△ 141,164	△ 21.0
21. 市 債	3,768,840	11.9	3,899,260	12.5	△ 130,420	△ 3.3
歳入合計	31,640,000	100.0	31,100,000	100.0	540,000	1.7

(2) 歳出

△は減を示す(単位：千円)

款別	平成30年度		平成29年度		比較	
	予算額 (A)	構成比 %	予算額 (B)	構成比 %	予算額 (A)-(B)	伸率 %
1. 議会費	256,017	0.8	264,025	0.9	△ 8,008	△ 3.0
2. 総務費	2,823,865	8.9	2,906,375	9.3	△ 82,510	△ 2.8
3. 民生費	11,886,453	37.6	12,048,738	38.7	△ 162,285	△ 1.3
4. 衛生費	3,116,966	9.9	3,035,341	9.8	81,625	2.7
5. 労働費	7,588	0.0	6,661	0.0	927	13.9
6. 農林水産業費	402,418	1.3	401,699	1.3	719	0.2
7. 商工費	1,214,858	3.9	1,165,281	3.8	49,577	4.3
8. 土木費	3,555,431	11.2	3,238,191	10.4	317,240	9.8
9. 消防費	1,337,367	4.2	1,135,645	3.7	201,722	17.8
10. 教育費	3,088,502	9.8	2,553,434	8.2	535,068	21.0
11. 災害復旧費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
12. 公債費	3,866,569	12.2	4,261,195	13.7	△ 394,626	△ 9.3
13. 諸支出金	73,966	0.2	73,415	0.2	551	0.8
14. 予備費	10,000	0.0	10,000	0.0	0	0.0
歳出合計	31,640,000	100.0	31,100,000	100.0	540,000	1.7

○ 市債及び基金の状況

(1) 市債残高の状況

① 一般会計

(単位：百万円)

項目	平成27年度末 残高	平成28年度末 残高	平成29年度末 残高見込	平成30年度中 の増減	平成30年度末 残高見込
一般会計	36,782	36,819	36,854	174	37,028
合併特例債	11,094	11,296	11,370	△ 313	11,056
過疎対策事業債	844	1,100	1,380	381	1,761
辺地対策事業債	257	294	344	27	371
臨時財政対策債	13,478	13,840	14,112	175	14,287
退職手当債	1,276	1,111	945	△ 166	779
その他の市債	9,833	9,179	8,704	70	8,774

② 特別会計（企業会計含む。）

(単位：百万円)

項目	平成27年度末 残高	平成28年度末 残高	平成29年度末 残高見込	平成30年度中 の増減	平成30年度末 残高見込
土地区画整理 事業特別会計	93	73	61	△ 61	0
病院事業会計	10,111	9,772	9,119	△ 677	8,442
水道事業会計	13,979	14,020	14,169	131	14,299
下水道事業会計	17,810	17,605	17,299	△ 429	16,870
計	41,992	41,470	40,647	△ 1,036	39,611

合計	78,775	78,289	77,501	△ 862	76,639
----	--------	--------	--------	-------	--------

※表中には端数の関係で計数が合わない箇所があります。

(2) 基金の状況

① 一般会計

(単位：百万円)

項 目	平成27年度末 残 高	平成28年度末 残 高	平成29年度末 残 高 見 込	平成30年度中 の 増 減	平成30年度末 残 高 見 込
財 政 調 整 基 金	4,690	3,647	3,174	△ 588	2,586
減 債 基 金	1,001	1,433	1,341	△ 111	1,230
国 際 交 流 基 金	70	59	67	△ 17	50
九 谷 焼 技 能 後 継 者 育 成 基 金	3	3	2	0	2
山 中 伝 統 漆 器 後 継 者 育 成 基 金	4	14	22	△ 4	18
三 森 良 二 郎 奨 学 基 金	248	244	239	△ 7	232
奨 学 基 金	10	9	8	△ 2	6
紙 谷 用 水 路 管 理 基 金	8	8	8	1	9
山 中 温 泉 地 域 振 興 基 金	67	58	47	△ 21	26
ま ち づ く り 振 興 基 金	1,677	1,664	1,587	△ 126	1,461
環 境 基 金	3	3	2	0	2
職 員 退 職 手 当 基 金	471	469	370	△ 108	262
環 境 美 化 セ ン タ ー 施 設 整 備 基 金	246	277	314	34	348
産 業 人 材 育 成 基 金	49	44	40	△ 4	36
交 通 安 全 基 金	19	18	17	△ 1	16
学 校 施 設 整 備 基 金	7	7	6	△ 5	1
本 川 弘 一 科 学 奨 励 基 金 (平成28年度3月補正で設置)		1	3	0	3
重 点 事 業 推 進 基 金 (平成28年度3月補正で設置)		1,050	920	△ 122	798
子 ども 未 来 基 金 (平成29年度6月補正で設置)			6	0	6
一 般 会 計 計	8,573	9,008	8,173	△ 1,081	7,092

② 特別会計

(単位：百万円)

項 目	平成27年度末 残 高	平成28年度末 残 高	平成29年度末 残 高 見 込	平成30年度中 の 増 減	平成30年度末 残 高 見 込
国 民 健 康 保 険 事 業 調 整 基 金	810	816	1,109	△ 157	952
介 事 業 護 調 整 保 険 事 業 調 整 基 金	452	483	427	△ 41	386
加 賀 山 代 温 泉 財 産 区 事 業 調 整 基 金	93	95	88	△ 9	79
加 賀 山 中 温 泉 財 産 区 事 業 調 整 基 金	178	183	196	3	199
特 別 会 計 計	1,533	1,577	1,820	△ 204	1,616

合 計	10,106	10,585	9,993	△ 1,285	8,708
-----	--------	--------	-------	---------	-------

※表中には端数の関係で計数が合わない箇所があります。

○合併特例債の活用

平成17年度～平成32年度における合併特例債発行可能額		
標準全体事業費分	標準基金規模分	合 計
14,529,800 千円	1,558,000 千円	16,087,800 千円

年 度	事 業 費 分	基 金 分	合 計
平成17年度～平成29年度発行額	13,945,600 千円	1,558,000 千円	15,503,600 千円
平成30年度発行額	535,700 千円	0 千円	535,700 千円
平成17年度～平成30年度	発行額	14,481,300 千円	1,558,000 千円
	発行率	99.7 %	100.0 %
			99.7 %

○合併特例債充当事業

☆はH30年度新規充当（単位：千円）

事 業 名	事業費	特定財源 (合併債以外の市債 を含む)	合併 特例債	一般財源
いきいきランドかが整備費 (温浴設備機器等改修工事等)	61,900	0	58,800	3,100
観光施設整備費 (観光地Wi-Fi整備事業)	7,200	0	6,800	400
特定防衛施設周辺整備調整交付金事業費 (補助) (・市道C第34号線他1路線道路改良事業 ・緑道(避難路)整備事業 (伊切町地内) ・道路維持作業トラック(ダンプ) 購入費 ・中央公園遊具整備事業)	133,700	103,200	28,800	1,700
☆中央公園整備事業費(単独) (案内サイン看板更新等事業)	18,000	0	17,100	900
柴山湯周辺整備費 (視点場整備(柴山町地内))	56,056	47,398	8,200	458
庁舎等施設整備費 (片山津分署耐震改修事業)	108,900	1,892	101,400	5,608
(仮称)橋立自然公園健康グリーンパーク整備費	258,800	0	245,800	13,000
文化会館整備事業費 (加賀市文化会館整備事業・うち舞台照明整備分)	61,400	0	58,300	3,100
北前船の里資料館整備事業費	22,100	11,019	10,500	581
計	728,056	163,509	535,700	28,847

○過疎対策事業債の活用

過疎対策事業債予算計上額 531,400 千円

一般会計分 下水会計分

- ・過疎対策事業債（ハード分） 484,100 千円 (470,200千円) (13,900千円)
- ・過疎対策事業債（ソフト分） 47,300 千円 (47,300千円) (0千円)

○ 過疎対策事業債（ハード分） 充当事業

☆はH30年度新規充当（単位：千円）

事業名	事業費	国・県補助金等	過疎対策事業債	一般財源
☆山中温泉ぬくもり診療所管理運営費 （医療器械整備費）	1,200	0	1,200	0
☆ゆけむり健康村整備費 （すこやかホール屋根改修工事費）	19,700	0	19,700	0
除雪機械整備費 （タイヤドーザー購入費）	30,000	20,000	10,000	0
消融雪施設整備費（補助） （市道D第8号線外2路線（山中温泉東町1丁目 外1町地内））	52,500	30,000	22,500	0
一般道路新設改良費（単独） （市道D第8号線外（山中温泉東町地内） 市道D第215号線（山中温泉菅谷町地内） 市道D第247号線（山中温泉四十九院町地内））	44,500	0	44,500	0
側溝整備費（単独） （市道D第58号線（山中温泉上野町地内） 市道D第81号線（山中温泉塚谷町地内））	3,500	0	3,500	0
橋梁整備費（単独） （市道D第190号線こおろぎ橋架替工事費 （山中温泉こおろぎ町地内））	150,200	0	150,200	0
☆消防車両整備費 （水槽付消防ポンプ自動車整備費）	42,192	0	42,000	192
校舎等整備費（補助） （山中中学校普通教室等冷房化工事費）	243,300	66,666	176,600	34
污水管渠建設費（※） （山中温泉長谷田町管渠整備費）	35,500	21,600	13,900	0
計	622,592	138,266	484,100	226

※下水道事業会計で起債する。

○ 過疎対策事業債（ソフト分）充当事業

（単位：千円）

事業名	事業費	国・県補助金等	過疎対策事業債	一般財源
中小企業振興助成費 （経営改善普及事業助成費（山中商工会））	6,600	0	6,600	0
山中漆器振興推進費 （山中漆器産地振興対策事業助成費等）	12,610		12,100	510
ゆけむり健康村管理費 管理委託費 （指定管理委託費）	44,000	0	10,000	34,000
山中座管理費 管理委託費 （指定管理委託費）	15,000	0	15,000	0
芭蕉の館管理費 管理委託費 （指定管理委託費）	3,650	0	3,600	50
計	81,860	0	47,300	34,560

○ 辺地対策事業債の活用

辺地対策事業債予算計上額 49,700 千円

○ 辺地対策事業債充当事業

（単位：千円）

事業名	事業費	国・県補助金等	辺地対策事業債	一般財源
県営林道整備費 （県営広域林道整備事業負担金（林道安谷線））	4,600	0	4,600	0
古九谷窯跡環境整備費 （九谷磁器窯跡保存整備事業費）	87,200	42,066	45,100	34
計	91,800	42,066	49,700	34

○地方消費税交付金の活用

平成30年度一般会計当初予算における引上げ分地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられる社会保障施策に要する経費

（歳入） 地方消費税交付金（社会保障財源化分） 564,000千円

（歳出） 社会保障施策に要する経費 8,702,860千円

社会保障施策に要する経費 (単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳					
		特定財源			一般財源	一般財源のうち引上げ分の地方消費税交付金	
		国・県支出金	地方債	その他			
社会福祉	障害者福祉事業 (心身医療費助成費等)	2,139,332	1,455,697		1,400	682,235	137,704
	高齢者福祉事業 (老人施設措置費等)	108,308	4,485		11,197	92,626	6,971
	児童福祉事業 (児童手当給付費等)	1,438,804	993,861		1,160	443,783	92,612
	母子福祉事業 (母子生活支援施設措置費)	24,474	18,210		192	6,072	1,575
	生活保護扶助事業 (医療扶助費等)	1,544,100	1,163,135			380,965	99,389
	小計	5,255,018	3,635,388	0	13,949	1,605,681	338,251
社会保険	介護保険事業 (特別会計への繰出金)	1,008,887	8,839			1,000,048	64,939
	国民健康保険事業 (特別会計への繰出金)	490,163	286,455			203,708	31,550
	小計	1,499,050	295,294	0	0	1,203,756	96,489
保健衛生	後期高齢者医療事業 (特別会計への繰出金等)	1,114,918	168,534		16,730	929,654	71,765
	病院事業 (企業会計への繰出金)	646,129				646,129	41,590
	感染症予防対策事業 (予防対策事務費)	159,200				159,200	10,247
	地域医療推進事業 (地域医療推進費等)	906				906	58
	健康推進事業 (がん検診費等)	87,008	4,321			82,687	5,600
	小計	2,008,161	172,855	0	16,730	1,818,576	129,260
合計	8,762,229	4,103,537	0	30,679	4,628,013	564,000	

地方消費税交付金とは

地方税法第72条の115の規定により、県に納付された地方消費税額の1/2を、各市町の人口及び従業者数のあん分により交付されるものです。なお、平成26年度以降の地方消費税率の引上げ分（5%から8%）については、全額を社会保障財源に充てることとしています。（引上げ分の金額は、全額人口により按分して交付されます。）

平成30年度 当初予算 主要事業等の概要

○ 総務部	
1 防災力の強化事業	13
2 行政IT・IoT活用推進事業	15
3 地域交通対策事業	16
○ 市民生活部	
4 移住・交流推進事業	17
5 プラス・カガ推進事業	19
6 加賀市版「生涯活躍のまち」構想推進事業	21
○ 健康福祉部	
7 若者等就労支援事業	24
8 スマートインクルージョン推進事業	25
9 手話施策推進事業	26
10 かがっこ応援プロジェクト	27
11 KAGA健食健歩プロジェクト	31
○ 観光戦略部	
12 海外都市交流・インバウンド推進事業	33
13 都市圏戦略誘客推進事業	35
14 北前船日本遺産活用事業	38
15 (仮称)あいうえおの郷構想推進事業	40
16 大聖寺十万石城下町史蹟再生関連事業	41
○ 経済環境部	
17 スマート加賀IoT推進事業	42
18 伝統工芸の担い手育成支援事業	45
19 産業団地整備等準備事業	47
20 住宅用太陽光発電・蓄電池設置助成事業	48
21 空家等対策推進事業	49

○ 建設部	
22 市道C第73号線道路改良事業	50
23 市道D第190号線こおろぎ橋架替整備事業	51
24 加賀温泉駅周辺施設整備事業	52
25 ガーデンシティ構想推進事業	53
26 柴山湯遊歩観光ルートプロジェクト	54
○ 上下水道部	
27 エネルギーマネジメント推進事業	56
28 上下水道維持管理等業務委託事業	57
[水道事業会計]	
○ 山中温泉支所	
29 旧よしのや依緑園別荘整備事業	58
○ 消防本部	
30 消防力の強化事業	59
○ 教育委員会	
31 かがく宇かんプロジェクト事業	60
32 教育交流活動事業	61
33 小中学生補充学習推進事業	62
34 プログラミング教育推進事業	63
35 教育総合支援センター設置事業	64
36 家庭教育支援事業	65
37 加賀温泉郷マラソン推進事業	66
38 (仮称) 橋立自然公園健康グリーンパーク整備事業	67

※会計名の表示のない事業等については、一般会計予算であることを表します。

※複数の部局に関する事業等については、そのうち主要な事業を所管する部局に分類しています。

(4) 防災緊急情報伝達システム（防災行政無線）整備事業 140,100千円
 市内全域において一斉に緊急情報を伝達するための防災行政無線を整備する。

平成30年度は、山間地に屋外受信拡声器10か所を設置し、町内会ごとに放送するための地区遠隔制御装置を整備する。また、移動系整備として、基地局から発信した情報を各無線機等に伝達する中継局（中央公園内）を整備する。

- ① 屋外受信拡声器整備工事 114,229千円
- ② 中継局整備工事 25,871千円
- ※財源内訳 国庫補助金 105,074千円
- 市債 34,900千円
- 一般財源 126千円

4 財源内訳

国（防衛施設周辺防災施設整備事業費補助金 7.5/10）	105,074千円
市（緊急防災・減災事業債）	34,900千円
市（一般財源）	3,246千円

予 算 額	143,220千円
-------	-----------

平成30年度当初予算 主要事業等の概要

(総務部 企画課)

事業名	行政IT・IoT活用推進事業 { 予算計上科目：2款1項4目中 オープンデータ活用推進費 } { 2款1項8目中 企画振興費 }
事業の目的	
	<p>「官民データ活用推進基本法」に基づき、市が保有するデータを、住民及び民間事業者等のニーズに合ったデータとして、広く提供することにより、行政サービスの向上を図る。</p> <p>併せて、本市におけるIT・IoTの推進の一環として、「各種システムをつなげ、自動処理する取り組み」であるRPAを導入することにより、質の高い行政サービスの提供と業務効率化を図る。</p>
事業の概要	
	<p>1 オープンデータカタログサイト運用事業</p> <p>(1) 事業年度 平成29年度～平成34年度</p> <p>(2) 総事業費 34,145千円</p> <p>(3) 事業内容 市が保有するデータを「オープンデータ」として公開するサイトを構築し、市民やベンチャー企業等によるデータ利活用の推進を図る。</p> <p>(4) 平成30年度事業</p> <p>① 事業費 7,000千円</p> <p>② 財源内訳 市(一般財源) 7,000千円</p> <p>2 業務効率化に向けたRPA導入事業</p> <p>(1) 事業年度 平成30年度</p> <p>(2) 事業費 14,300千円</p> <p>(3) 事業内容 事務処理時間が年間100時間を超える事務・業務において、RPAを導入し業務の効率化を図る。</p> <p>(導入業務) ① 時間外勤務集計業務 ② 契約管理システムと電子入札システムの相互連絡事務 ③ 財産貸付・使用許可事務(①～③はパイロットでH29) ④ 臨時職員の給料計算事務</p> <p>(4) 財源内訳 市(一般財源) 14,300千円</p>
予算額	21,300千円

平成30年度当初予算 主要事業等の概要

(総務部 企画課)

事業名	地域交通対策事業 〔予算計上科目：2款1項8目中 地域交通対策費〕
事業の目的	自ら自動車を運転できない高齢者や中高生等の交通弱者の日常生活における移動の利便性を確保することを目的とし、生活バス路線、乗合タクシー、キャンバス等の維持・充実を図る。
事業の概要	1 事業年度 平成30年度 2 事業費 92,600千円 3 事業内容 (1) KAGAあんしんネット推進事業 82,414千円 ① 生活バス路線維持・活性化助成事業 42,040千円 5路線（温泉山中線、山代大聖寺線、温泉片山津線、吉崎線、温泉大聖寺線）を維持・活性化するための運行助成を行う。 ② 加賀市乗合タクシー運行事業 29,800千円 ジャンボタクシーに相乗りして、市内いずれの町からでも乗車することができ、目的地の前まで乗っていただける乗合タクシー（のりあい号）の運行を行う。 ③ キャンバス動橋・橋立線循環線実証運行助成事業 10,574千円 学生の通学を主たる目的とし、キャンバス動橋・橋立循環線の実証運行費の助成を行う。 (2) キャンバス停留所負担金 9,029千円 市展観施設における停留所や住民が利用する停留所の設置負担金 (3) 生活路線バス利用促進事業負担金 939千円 「加賀市地域公共交通活性化・再生協議会」が行う、バス・JR・乗合タクシーの運行ダイヤパンフレットの作成配布、バス停の照明工事、小学生を対象とした「バス体験教室」開催の負担金 (4) 地域公共交通会議等の開催費 218千円 4 財源内訳 市（一般財源） 92,600千円
予算額	92,600千円

平成30年度当初予算 主要事業等の概要

(市民生活部 人口減少対策室)

事業名	移住・交流推進事業 (予算計上科目：2款1項8目中 移住・交流推進費) // 移住・定住住宅取得助成費
事業の目的	加賀市への新しい人の流れを作ることを目的とし、都市地域に住む人を「地域おこし協力隊」として委嘱し、その活動を支援する。 また、市外からの移住者や市内在住の若年層の住宅取得を支援することで、加賀市での定住・定着を図る。
事業の概要	1 「地域おこし協力隊」受入推進等事業 (1) 事業年度 平成28年度～平成30年度 (2) 総事業費 36,045千円 (3) 事業内容 ① 「移住コンシェルジュ」である地域おこし協力隊 移住・定住促進のための相談対応、現地案内、WebやSNSでの本市の仕事・住宅・生活情報の発信 ② 山中温泉東谷地区で活動する地域おこし協力隊 山中温泉東谷地区の活性化のための耕作放棄地を活用した農作物の栽培・加工・販売、地域資源の発掘、地域活性化イベント等の開催 (4) 平成30年度事業 ① 事業費 11,900千円 ② 事業内容 (ア) 移住コンシェルジュとして移住相談に対応、ブログで本市の魅力と移住者等の生の声を発信 (イ) 耕作放棄地の開墾と農作物の栽培による6次産業化・ブランド化への取り組み、地域づくりイベントの開催 ③ 財源内訳 市(一般財源) 11,900千円 2 加賀市空き家バンク登録申請物件調査事業 (1) 事業年度 平成30年度 (2) 事業費 150千円

(3) 財源内訳

県（空き家情報整備支援事業補助金 1/2） 75千円
市（一般財源） 75千円

3 移住住宅取得助成事業

(1) 事業年度 平成30年度

(2) 事業費 39,850千円

(3) 事業内容

- ① 市外からの転入者を対象に、市内で住宅を取得する際の費用（中古物件は、加賀市空き家バンクに登録された物件）の一部を助成する。
- ② 三世代が新たに同居又は近居をすることを目的に、住宅の新築・増築等を行う場合の費用が100万円を超える者に対しては30万円の助成額の加算を行うとともに、県外からの転入者には15万円の加算を行う。
◆ 最大 2,150千円（子ども3人世帯の場合）の助成（県内最高額）

(4) 財源内訳

国（社会資本整備総合交付金 4.5/10） 9,000千円
県（三世代ファミリー同居・近居促進事業費補助金） 600千円
市（一般財源） 30,250千円

4 若年層定住住宅取得助成事業

(1) 事業年度 平成30年度

(2) 事業費 30,000千円

(3) 事業内容

- ① 子育て世代である45歳未満の若年層世代を対象に、市内で住宅を取得する際の費用（中古物件は、加賀市空き家バンクに登録された物件）の一部を助成する。
- ② 35歳未満の若い世代には、助成額に10万円の加算を行う。
- ③ 三世代が新たに同居又は近居をすることを目的に、住宅の新築・増築等を行う場合の費用が100万円を超える者に対しては30万円の助成額の加算を行う。
◆ 最大 1,200千円（子ども3人世帯の場合）の助成（県内最高額）

(4) 財源内訳

県（三世代ファミリー同居・近居促進事業費補助金） 1,500千円
市（一般財源） 28,500千円

予 算 額	81,900千円
-------	----------

平成30年度当初予算 主要事業等の概要

(市民生活部 人口減少対策室)

事業名	プラス・カガ推進事業 〔予算計上科目：2款1項8目中 プラス・カガ推進事業費〕
事業の目的	<p>加賀市への新しい人の流れを作ることを目的とし、地方での起業に意欲のある若者等を「地域おこし協力隊」として委嘱し、加賀市の地域資源等を活用した新たな市場の創出に向けた取り組みを支援する。</p> <p>また、移住希望者に対する相談にワンストップで対応するとともに、若者目線で加賀市の魅力を発見・発掘し、市内外に情報発信することで、若者の移住定住につなげる。</p>
事業の概要	<ol style="list-style-type: none"> 1 事業年度 平成28年度～平成32年度 2 総事業費 364,613千円 3 事業内容 <ol style="list-style-type: none"> (1) ローカルベンチャー育成事業 「地域おこし協力隊」制度を活用し、地方での起業に意欲のある都市部の若者等を募集し、地元住民や企業と協働しながら、3年以内の起業に向けてローカルベンチャー（地方の起業家）を育成する。 (2) 加賀市定住促進事業 移住希望者の相談にワンストップで対応するとともに、大都市圏での移住フェア等にブースを出展し、本市への移住についてPRを行うほか、インターネット等を活用し情報を積極的に発信する。 (3) 大学生の若者目線による本市の魅力発見・発掘事業 大学生等が加賀市の未来を考えるワークショップを開催し、市内外の若者向けに本市の魅力を発信する。 4 平成30年度事業 <ol style="list-style-type: none"> (1) 事業費 78,960千円 (2) 事業内容 <ol style="list-style-type: none"> ① ローカルベンチャー育成事業 65,960千円 <ol style="list-style-type: none"> (ア) 地域おこし協力隊の活動コーディネート (イ) 商品等研究開発や販路開拓の助言、資金調達等の支援 (ウ) 情報発信及び広報活動

(I) 移住者・起業家・地域住民向けコミュニティースペースの整備 ② 加賀市定住促進事業 9,000千円 (P) 移住希望者に対するよろず相談対応 (I) 暮らし体験の家の管理 (U) 情報発信、移住ガイドブックの作成 (I) 加賀市定住促進協議会の運営 ③ 大学生の若者目線による加賀市の魅力発見・発掘事業 4,000千円 (P) 大学生等によるプラス・カガ次世代構想ワークショップの開催 (I) プラス・カガプロジェクト及び関連イベントの情報発信 (3) 財源内訳 国（地方創生推進交付金 1/2） 14,000千円 市（重点事業推進基金繰入金） 14,000千円 市（一般財源） 50,960千円	
予 算 額	78,960千円

平成30年度当初予算 主要事業等の概要

(市民生活部 人口減少対策室)

事業名	加賀市版「生涯活躍のまち」構想推進事業 〔予算計上科目：2款1項8目中 生涯活躍のまち構想推進事業費〕
事業の目的	40代以上の元気な中高年齢者に加え、地域づくりの担い手となる若い世代の移住定住の促進を図ることを目的に、本市の「産業振興行動計画」の最重点施策のひとつである「健康・医療・福祉・介護分野」の取り組みと連携し、山中圏域において次世代型地域包括ケアのモデル地域の形成を目指す。
事業の概要	<ol style="list-style-type: none"> 1 事業年度 平成29年度～平成33年度 2 総事業費 148,328千円 3 事業内容 <ol style="list-style-type: none"> (1) 地域交流と健康増進を促進するアプリケーション等の開発 (平成29年度～平成30年度) 日々の暮らしの中での草刈りやペットの世話、買い物代行等の困りごとを「地域貢献ポイント」による有償ボランティアで解決する仕組みを構築し、ICTと連動させることで、地域交流と健康長寿の関連を明らかにする可視化実証事業を行う。 これにより、住民同士のつながりを可視化するとともに、経年での健康状態を把握したうえで、大学等と連携してデータ分析を行い、研究成果を地域に還元する仕組みづくりを構築する。 (2) ICTを活用した次世代型地域包括ケアのモデル地域の構築 (平成29年度～平成33年度) 生活習慣病、介護、認知症等の予防に向けた健康増進プログラムの体験の機会を市民に提供し、これらの活動を継続することでの効果測定を行うとともに、市民にフィードバックすることで運動習慣継続の動機付けとする。 また、(1)の事業と連動し、集められたデータを把握・分析し、健康長寿に向けたモデル地域を構築する。

(3) 「認知症国際アジア会議 in 加賀」の開催

(平成29年度～平成33年度)

健康長寿に向け、加齢に伴う疾患として、大きな課題となっている認知症の予防とケアをテーマに、国内外の有識者や関係者が認知症臨床現場の現状と課題・対応策について議論を重ねる「認知症国際アジア会議 in 加賀」を開催する。

併せて、有識者等の協力のもと認知症予防に係る実証研究を実施、その成果を(2)の健康増進プログラム等を始めとする本市の認知症予防施策やまちづくりに反映する。

(4) プラス・カガ次世代構想ワークショップの開催

(平成29年度～平成33年度)

本市におけるフィールドワークやまちづくりのキーパーソン等との交流を通じたワークショップなどを開催し、若者目線による本市の魅力を発掘・情報発信する。

(5) 加賀市版「生涯活躍のまち」形成事業計画の策定

(平成30年度)

旧山中温泉医療センター跡地における地域交流拠点等の整備に向け、事業運営主体や地域の関係者とともに、地域の特性に応じた具体的なサービス内容等を定める。

(6) 「(仮称)生涯活躍のまち協議会」の開催

(平成31年度～平成33年度)

「(仮称)生涯活躍のまち協議会」を開催し、加賀市版「生涯活躍のまち」構想・基本計画に掲げる基本コンセプトとの整合性及び各取り組みの進捗等の全体マネジメントを行う。

4 平成30年度事業

(1) 事業費

37,000千円

(2) 事業内容

① 地域交流と健康増進を促進するアプリケーション等の開発

10,000千円

元気な中高年齢者を中心とした地域で暮らす多世代の人々の交流の促進による健康増進を目的に、平成29年度に実施した調査の仕様に基づき、草刈りやペットの世話、買い物代行等の困りごとの解決を図るマッチングアプリケーションの開発等を行うとともに、モデル地域での実験的な導入を行うことで、平成31年度以降の本格的な稼働を目指す。

② ICTを活用した次世代型地域包括ケアのモデル地域の構築

5,000千円

大学等の研究機関と連携し、平成29年度の調査を踏まえた森歩き等のコース整備を行うとともに水中運動に加え、新たに森歩き等の指導を行い、その効果を測定する。

また、健康増進プログラムの開発及び指導者育成・スキルアップに向けた研修会の開催にあたっては、プログラム普及の担い手となる医療・福祉・スポーツ等の関係者にも参加を募り、開発過程のプロセスを共有することで理解の醸成を図り、プログラム普及に向けたネットワークを構築する。

③ 「認知症国際アジア会議 in 加賀」の開催

12,000千円

認知症の予防とケアをテーマに国内外の有識者や関係者が認知症の臨床現場の現状と課題・対応策について議論を重ねる「認知症国際アジア会議 in 加賀」を開催する。

④ 「生涯活躍のまち」形成事業計画の作成

10,000千円

旧山中温泉医療センター跡地における地域交流拠点等の整備に向け、事業運営主体や地域の関係者とともに、地域の特性に応じた具体的なサービス内容等を定める。

(3) 財源内訳

国（地方創生推進交付金1/2）	18,500千円
市（重点事業推進基金繰入金）	18,500千円

予 算 額

37,000 千円

平成30年度当初予算 主要事業等の概要

(健康福祉部 くらし就労サポート室)

事業名	若者等就労支援事業 〔予算計上科目：2款1項8目中 若者等就労支援事業費〕						
事業の目的	若者、高齢者等が活躍できる「全員参加の社会」の実現を目指し、包括的な就労支援や移住・定住を促進する。						
事業の概要	<p>1 事業年度 平成28年度～平成32年度</p> <p>2 総事業費 207,534千円</p> <p>3 事業内容 ニートやひきこもり等の若者を含めた生活困窮者等への就労支援体制を構築し、自立支援を行うとともに、都市部における就労希望のある若者等の農業や観光分野への受入れなど、都市部からの人材の確保を図り、加賀市に新しい人の流れを生み出す。</p> <p>4 平成30年度事業</p> <p>(1) 事業費 48,172千円</p> <p>(2) 事業内容</p> <p>① ワークチャレンジプログラム実践支援事業 若者や生活困窮者等の就労希望者に対して、無料職業紹介事業「まるごとワーク加賀」による就職のあっせんなど、自立に向けた支援を行うとともに、事業所見学や就労体験などに協力していただける企業等との連携を図る。</p> <p>② 就労支援カレッジ事業 都市部の若者等を受け入れ、農業分野の就労体験プログラムを実施するとともに、都市部在住の就労困難者を受け入れ、観光分野と連携した就労体験プログラムを実施する。 併せて、新たに、農業と観光が連携した新しい働き方を提案するための調査を実施する。</p> <p>③ 就労支援カレッジサポート事業 就労支援カレッジの参加者をサポートする宿泊施設を兼ねる拠点を開設、運営するとともに、温泉旅館で働く人の人材育成の方法を検討、試行する。</p> <p>(3) 財源内訳</p> <table style="width: 100%; margin-left: 20px;"> <tr> <td style="width: 60%;">国（地方創生推進交付金1/2）</td> <td style="text-align: right;">23,811千円</td> </tr> <tr> <td>市（重点事業推進基金繰入金）</td> <td style="text-align: right;">23,811千円</td> </tr> <tr> <td>市（一般財源）</td> <td style="text-align: right;">550千円</td> </tr> </table>	国（地方創生推進交付金1/2）	23,811千円	市（重点事業推進基金繰入金）	23,811千円	市（一般財源）	550千円
国（地方創生推進交付金1/2）	23,811千円						
市（重点事業推進基金繰入金）	23,811千円						
市（一般財源）	550千円						
予 算 額	48,172千円						

平成30年度当初予算 主要事業等の概要

(健康福祉部 ふれあい福祉課)

事業名	スマートインクルージョン推進事業 〔予算計上科目：3款1項1目中 スマートインクルージョン推進費〕
事業の目的	
AIやIoT等の最新技術を活用し、障がいのある人もない人も、すべての人が住みやすい加賀市の実現を図る。	
事業の概要	1 事業年度 平成30年度 2 事業費 6,000千円 3 事業内容 (1) スマートインクルージョン構想・実行計画の策定 障がい福祉サービスの利用状況等の分析、障がい者団体等へのニーズ調査や協力団体や企業へのヒアリング調査等を行い、調査結果等を踏まえ、スマートインクルージョン構想と当該構想を実現するための実行計画を作成する。 (2) 障がい者支援情報システム構築のための調査事業 障がい者支援に関する情報の共有が可能となるようなシステム構築に向けた調査を行う。 4 財源内訳 市（一般財源） 6,000千円 ※ 「スマートインクルージョン」とは、AIやIoTの技術を「障がいのある人」の視点から開発し、障がいのある人もない人もすべての人が最新テクノロジーに基づくサポートにより、生まれ育った街、土地で安心・安全に暮らせる社会を目指す発想です。
予算額	6,000千円

平成30年度当初予算 主要事業等の概要

(健康福祉部 ふれあい福祉課)

事業名	<p style="text-align: center;">手話施策推進事業</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="font-size: 2em;">{</div> <div style="text-align: center;"> <p>予算計上科目：3款1項2目中</p> <p>//</p> <p>//</p> <p>//</p> </div> <div style="font-size: 2em;">}</div> <div style="text-align: right;"> <p>意思疎通支援事業費</p> <p>理解促進研修・啓発事業費</p> <p>手話奉仕員養成研修事業費</p> <p>手話施策推進協議会費</p> </div> </div>						
事業の目的	<p>手話言語条例を根拠に策定した手話施策推進方針に基づき、手話への理解促進、手話の普及啓発及び手話の使いやすい環境整備に必要な施策を実施することにより、障がいの有無にかかわらず、「あたりまえの生活」ができる地域共生社会の実現を図る。</p>						
事業の概要	<p>1 事業年度 平成30年度</p> <p>2 事業費 3,204千円</p> <p>3 事業内容</p> <p>(1) 理解促進研修・啓発事業 リーフレットの作成及び講演会等における手話コーナーの設置などにより、市民や事業者への手話の普及啓発を行う。</p> <p>(2) 手話奉仕員養成研修事業 手話講座の開催などにより、手話奉仕員や手話通訳者として活動できる人材の育成を行う。</p> <p>(3) 意思疎通支援事業 聴覚障がい者の社会参加のため、手話通訳者の派遣を行う。</p> <p>(4) 手話施策推進協議会の開催 手話施策を推進するため、当事者、手話通訳者等関係者における協議の場を開催する。</p> <p>4 財源内訳</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">国（統合補助金 1/2以内）</td> <td style="text-align: right;">1,130千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">県（統合補助金 1/4以内）</td> <td style="text-align: right;">565千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">市（一般財源）</td> <td style="text-align: right;">1,509千円</td> </tr> </table>	国（統合補助金 1/2以内）	1,130千円	県（統合補助金 1/4以内）	565千円	市（一般財源）	1,509千円
国（統合補助金 1/2以内）	1,130千円						
県（統合補助金 1/4以内）	565千円						
市（一般財源）	1,509千円						
予算額	3,204千円						

平成30年度当初予算 主要事業等の概要

（健康福祉部 子育て支援課）

（健康福祉部 健康課）

（教育委員会 学校指導課）

（建設部 土木課）

事業名	かがっこ応援プロジェクト
事業の目的	「子育て安心パッケージ」による施策を拡充することにより、すべての子どもたちが夢と希望を持てるよう、子どもの貧困対策に取り組むとともに、子育て支援策の更なる充実を図る。
事業の概要	<p>1 医療的ケア児支援事業（健康福祉部 子育て支援課）</p> <p>(1) 事業費 1,040千円</p> <p>(2) 事業内容 医療的ケアを必要とする児童が、訪問看護等を受けながら保育園で生活することができる体制を整備する。</p> <p>(3) 財源内訳 市（一般財源） 1,040千円</p> <p>2 妊産婦・乳児健康診査委託事業（健康福祉部 健康課）</p> <p>(1) 事業費 51,880千円</p> <p>(2) 事業内容 出産予定日までの14回分の健診費用の助成に加えて、平成30年度からは、出産までに必要な健診回数分を助成する。</p> <p>(3) 財源内訳 国（母子保健衛生費国庫補助金 1/2）885千円 市（一般財源） 50,995千円</p> <p>3 妊婦歯科健康診査事業（健康福祉部 健康課）</p> <p>(1) 事業費 640千円</p> <p>(2) 事業内容 妊婦を対象に、歯科健康診査費用を助成する。 ・委託先：石川県加賀歯科医師会</p> <p>(3) 財源内訳 市（一般財源） 640千円</p>

4 子ども未来基金活用事業（健康福祉部 子育て支援課）

(1) 事業費 450千円

(2) 事業内容

子どもの貧困対策として、「教育」、「生活」、「就労」、「経済」の4つの視点から支援を行う民間団体の活動に対して助成する。

・補助率 3/4（1団体当たり上限150千円）

(3) 財源内訳

市（子ども未来基金繰入金） 450千円

5 （仮称）片山津地区保育園建設事業（健康福祉部 子育て支援課）

(1) 事業年度 平成30年度～平成31年度

(2) 事業内容

金明保育園、湖北保育園及び潮津保育園の3園を再編し、新園舎を建設する。

(3) 平成30年度事業

① 事業費 21,000千円

② 事業内容 実施設計

③ 財源内訳

市（公共施設等適正管理推進事業債） 13,500千円

市（重点事業推進基金繰入金） 7,500千円

6 準要保護児童生徒援助事業（教育委員会 学校指導課）

(1) 事業費 63,708千円

(2) 事業内容

経済的理由により就学困難な準要保護児童生徒に係る学用品・給食・通学用品・修学旅行費等を助成する。平成30年度からは、中学校の修学旅行費を拡充して全額助成する。

・対象生徒数 中学生102人

・助成額 平成29年度：35千円（定額）

→平成30年度：62千円（実費平均額）

(3) 財源内訳

国（要保護児童生徒援助費補助金） 28千円

市（一般財源） 63,680千円

7 多子世帯等児童生徒給食助成事業（教育委員会 学校指導課）

(1) 事業費 49,700千円

(2) 事業内容

多子世帯等における保護者の負担を軽減するため、学校給食費を全額助成する。

- ① 第3子以降の学校給食費を助成
 - ・対象児童生徒数 小学生341人、中学生45人
- ② 第1子が中学生の場合において、第2子の児童生徒の学校給食費を助成（平成30年度から）
 - ・対象児童生徒数 小学生377人、中学生113人
- (3) 財源内訳

市（一般財源）	49,700千円
---------	----------

8 子どもの楽しい遊び場づくり（建設部 土木課）

(1) 中央公園遊具整備事業

- ① 事業費 40,000千円
- ② 事業内容

子どもたちが水辺で遊べる親水空間として、中央公園の「おとぎの国親水広場」を改修する。
- ③ 財源内訳

国（特定防衛施設周辺整備調整交付金8.5/10）	34,000千円
市（合併特例債）	5,700千円
市（一般財源）	300千円

(2) 公園遊具更新事業

- ① 事業費 45,600千円
- ② 事業内容

公園長寿命化計画に基づき、都市公園9箇所について、地域住民の安全と遊び場・交流スペース確保のため、遊具及びトイレ等の改修・修繕を行う。
- ③ 財源内訳

国（社会資本整備総合交付金5.0/10）	16,000千円
市（公園整備事業債）	24,800千円
市（一般財源）	4,800千円

9 母子家庭等自立支援事業（健康福祉部 子育て支援課）

(1) 事業費 6,802千円

(2) 事業内容

ひとり親の父や母に対し、就職に有利な資格を取得するための支援等を行うことにより、ひとり親家庭の就業及び自立促進を図る。具体的には、既存事業に加え、次の2つの新たな事業を実施する。

① 高等学校卒業程度認定試験合格支援事業

ひとり親家庭の親とその子どもの学び直しを支援し、より良い条件での就職や転職の可能性を広げ、安定した雇用につなげるため、高等学校卒業程度認定試験合格のための受講に係る費用を助成する。

② 日常生活支援事業

ひとり親家庭の親が修学や疾病等により、一時的に子どもの預かり等の支援が必要となった場合、ファミリーサポートセンターの利用料を助成する。

(3) 財源内訳

国（母子家庭等対策総合支援事業費補助金	3/4）	4,692千円
国（母子家庭等対策総合支援事業費補助金	10/10）	20千円
県（母子家庭等自立支援費補助金	3/4）	393千円
市（一般財源）		1,697千円

予 算 額

280,820千円

平成30年度当初予算 主要事業等の概要

(健康福祉部 健康課) 国民健康保険特別会計を含む。

(教育委員会 スポーツ課)

事業名	KAGA健食健歩プロジェクト	
事業の目的	行政、市民、大学、企業等の関係機関が協働し、「食」と「運動」をとおした「KAGA健食健歩プロジェクト」を展開することにより、市民の生涯を通じた健康づくりの推進を図る。	
事業の概要	<p>1 健康づくり事業（健康福祉部 健康課）国民健康保険特別会計を含む。</p> <p>(1) 事業費 10,162千円</p> <p>(2) 事業内容</p> <p>① 健康のまちづくり推進事業 1,074千円 健康分野ごとに設置したスローガンを活用した健康づくり活動の啓発普及を図る。 「健康のまちづくり友好都市連盟」主催の「サミット」を加賀市で開催する。(10月予定)</p> <p>② 運動による健康のまちづくり推進事業 1,390千円 運動と食を中心とした事業として、市内17地区のウォーキングマップを活用した定例ウォーキング会の開催、市内3会場で運動指導員による月1回のラジオ体操教室の開催、食生活の改善に関する知識を習得できる大人の食育講座などを開催する。</p> <p>③ KAGAタニタ健康プログラム事業 7,019千円 「KAGAタニタ健康プログラム（KAGAタニタ健幸くらぶ）」の参加者を拡大し、運動セミナーや調理実習セミナー等の開催を通じて、運動の習慣付けのきっかけと継続的な支援を行う。</p> <p>④ KAGA健幸ポイント事業 679千円 健幸ポイント対象事業を「かかりつけ医での健診受診」や「介護予防事業」等に拡充することにより、ポイントカードの配布やポイント付与の機会を増やし、楽しみながら健康づくりに取り組めるよう、そのインセンティブを提供する。</p> <p>(3) 財源内訳 市（一般財源） 1,019千円 (一般財源 国民健康保険特別会計) 9,143千円</p>	

2 ウォーキング教室開催事業（教育委員会 スポーツ課）

(1) 事業費 144千円

(2) 事業内容

KAGA 健康フェスタに併せて、ノルディックウォークの指導員からの指導を受けながら、加賀市スポーツ推進員の協力を得て、ノルディックウォーキング教室を開催する。

① 開催時期 平成30年7月（予定）

② 開催場所 大聖寺地区で設定するウォーキングコース

(3) 財源内訳 市（一般財源） 144千円

3 （仮称）橋立自然公園健康グリーンパーク整備事業

（教育委員会 スポーツ課）

(1) 事業費 258,800千円

詳細は、67ページに記載

予 算 額

269,106千円

① 受け入れ環境整備

デジタル情報スタンド及び広域観光情報アプリの導入により、広域の観光情報を発信するとともに、エリアを訪れた外国人観光客の情報データを収集・分析し、マーケティングに活用するためのシステムを整備するほか、広域観光ガイドの育成、域内二次交通の効率的運行のための調査検討などを行う。

② 商品開発等の広域連携強化

小松空港や福井港などの交通拠点を活かし、エージェンツやランドオペレータと連携したキャンペーン企画や商品パッケージを開発するほか、エージェンツ等に対する戦略的なプロモーション施策を立案し、プロモーション用パンフレットを制作する。

③ 共同プロモーション

多言語PRツールの制作及び旅行商品の開発・販売、海外メディアへの広告出稿、セールスコールの開催、海外メディア記者・エージェンツ等の招へいなどを行う。

④ 観光ビジネスモデルの構築

広域観光DMOの設立検討のため先進事例の調査や研修会を実施する。

(4) 財源内訳

国（地方創生推進交付金1/2）	10,565千円
市（一般財源）	10,689千円

4 観光地 Wi-Fi 整備事業

(1) 事業年度 平成29～平成30年度

(2) 総事業費 14,970千円

(3) 事業内容

外国人観光客等の利便性を高めるため、需要の高いフリーWi-Fiを三温泉地の観光拠点や主要通りなどの屋外に整備し、SNSによる口コミでの加賀温泉郷の魅力発信を促す。

(4) 平成30年度事業

① 事業費 7,200千円

② 事業内容 三温泉地にWi-Fiを整備

実施予定箇所 山代温泉 服部神社前、九谷広場ふれあい情報館
山中温泉 ゆげ街道、黒谷橋
片山津温泉 湯の元公園、芸妓検番、総湯公園

③ 財源内訳

市（合併特例債）	6,800千円
市（一般財源）	400千円

予 算 額	52,454千円
-------	----------

- (ウ) 合同就活イベントの開催、自主求職サイトの作成
- (I) プロフェッショナル人材の確保
- (オ) 就労に伴う住環境整備の検討
- (カ) インターンシップ受入環境の整備の検討
- ② マーケティング調査分析
 - (ア) 観光客の動向・動態の調査分析
 - (イ) 地域観光コンディションの調査分析
 - (ウ) ICTを活用した観光動態の調査分析

(4) 財源内訳

国（地方創生推進交付金）	10,000千円
市（一般財源）	10,000千円

3 都市圏戦略プロモーション事業

- (1) 事業年度 平成30年度
- (2) 事業費 20,000千円
- (3) 事業内容

観光誘客に関する知見と効果的な手法を有する民間事業者のノウハウを活かし、首都圏、関西圏や中京圏などの主要都市圏への効果的な観光プロモーションを戦略的に展開する。

- ① 観光専門官の配置
- ② 新たな若者向け誘客キャンペーン
- ③ WEBサイト広告宣伝事業
- ④ 旅行雑誌を利用した宣伝事業
- ⑤ 宿泊プラン造成と宿泊クーポン配布
- ⑥ SNSを活用した情報拡散強化

(4) 財源内訳

市（一般財源）	20,000千円
---------	----------

4 旅行商品企画販売促進PR事業

- (1) 事業年度 平成30年度
- (2) 事業費 15,000千円
- (3) 事業内容

加賀温泉郷の旅行商品化に向け、旅行業者へのトップセールスを行うとともに、送客機関とのタイアップによる旅行商品の企画造成による誘客促進を図る。

- ① 加賀温泉郷旅行商品販売促進PR事業
- ② JRタイアップ旅行商品企画造成事業
- ③ 旅行業者とのタイアップ事業

(4) 財源内訳

市（一般財源）	15,000千円
---------	----------

5 加賀温泉郷情報発信事業

(1) 事業年度 平成30年度

(2) 事業費 10,000千円

(3) 事業内容

一般社団法人加賀市観光交流機構において、様々な媒体を活用した加賀温泉郷全体の情報発信と誘客促進を図る。

① テレビ、ラジオ、新聞、雑誌、WEB等宣伝事業

② インターネットによる情報発信、誘客事業

③ 観光資料作成事業等

④ 「かがやき大使」PR事業

(4) 財源内訳

市（一般財源） 10,000千円

6 東京2023加賀プロジェクト事業

(1) 事業年度 平成30年度

(2) 事業費 8,000千円

(3) 事業内容

北陸新幹線の金沢・敦賀間の開業を見据え、加賀温泉駅開業に向けたPR活動を展開する。併せて、加賀温泉駅全便停車に向けた機運の醸成を図る。

① 加賀温泉駅開業をテーマとしたPR動画の第2弾を作成

② ポスター、ちらし、PRグッズの作成

(4) 財源内訳

市（一般財源） 8,000千円

予 算 額

93,000千円

平成30年度当初予算 主要事業等の概要

(H29 観光戦略部 文化振興室⇒観光戦略部 文化振興課)

(H29 教育委員会 文化財保護課⇒観光戦略部 文化振興課)

事業名	<p>北前船日本遺産活用事業</p> <p>予算計上科目：10款5項2目中 文化振興推進費 10款5項3目中 企画事業費 // 北前船の里資料館整備費 10款5項4目中 文化財指定調査費</p>
事業の目的	<p>平成29年4月に北前船のストーリーが日本遺産に認定されたことを契機に、「北前船ストーリー」の情報発信を行うとともに、北前船の里資料館をはじめとした周辺地区の再整備を行うことで、地域の活性化や地域文化の振興を図るとともに、国内外からの観光誘客を目指す。</p>
事業の概要	<p>1 北前船日本遺産推進事業</p> <p>(1) 事業費 2,279千円</p> <p>(2) 事業内容</p> <p>全国の関連自治体で設置する北前船日本遺産推進協議会により、北前船に係る関連文化財群のブランド化を進め、情報発信や環境整備等の事業に取り組むことで地域活性化を図るとともに、国内外からの観光誘客を目指す。</p> <p>加えて、加賀市独自の取り組みにより、地域文化の振興を図り、北前船文化継承のための人材育成につなげる。</p> <p>① 北前船日本遺産推進協議会が実施する事業</p> <p>② 市民及びガイド向け北前船連続講座の開催</p> <p>③ 北前船ガイドの育成</p> <p>(3) 財源内訳</p> <p>市（一般財源） 2,279千円</p> <p>2 北前船日本遺産認定記念特別展開催事業</p> <p>(1) 事業費 4,682千円</p> <p>(2) 事業内容</p> <p>日本遺産認定を記念して、北前船で全国の寄港地に運ばれた九谷焼を紹介する特別展を開催する。</p> <p>① 特別展「(仮称) 海を渡った九谷焼」の開催</p> <p>(ア) 会場 石川県九谷焼美術館・北前船の里資料館（共同開催）</p> <p>(イ) 会期 平成30年10月6日（土）～12月2日（日）</p> <p>② 記念講演会の開催</p>

(3) 財源内訳	
財団法人 日本海事科学振興財団 支援金	3,740千円
市（一般財源）	942千円
3 北前船の里資料館整備事業	
(1) 事業年度	平成27年度～平成31年度
(2) 総事業費	102,783千円
(3) 事業内容	北前船の里資料館は開館後34年が経過していることから、その老朽化対策として、板塀等の保存修理を行う。
(4) 平成30年度事業	
① 事業費	22,100千円
② 事業内容	(ア) 東面板塀の修景工事 (イ) 塀の修理工事
(5) 財源内訳	
国（国宝重要文化財等保存整備費補助金 5/10）	11,019千円
市（合併特例債）	10,500千円
市（一般財源）	581千円
4 北前船の里魅力再生整備基本計画策定事業	
(1) 事業費	3,000千円
(2) 事業内容	日本遺産認定を契機とし、北前船のふるさと「加賀橋立地区」の景観整備を行い、地区全体の魅力を向上させる。
① 北前船の里魅力再生整備基本計画策定事業	
(3) 財源内訳	
市（一般財源）	3,000千円
5 旧酒谷長兵衛家住宅（北前船の里資料館）重要文化財指定調査事業	
(1) 事業年度	平成28年度～平成30年度
(2) 総事業費	1,937千円
(3) 事業内容	旧酒谷長兵衛家住宅（北前船の里資料館）は、北前船主屋敷として現存しているものの中では最大規模の屋敷であり、加賀市を代表する文化財建造物であることから国の重要文化財指定を受けるための調査を行う。
(4) 平成30年度事業	
① 事業費	1,202千円
② 事業内容	平成28、29年度に行った調査の結果報告書を作成する。
③ 財源内訳	
市（一般財源）	1,202千円
予 算 額	33,263千円

平成30年度当初予算 主要事業等の概要
(H29 観光戦略部 文化振興室⇒H30 観光戦略部 文化振興課)

事業名	(仮称) あいうえおの郷構想推進事業 〔予算計上科目：10款5項2目中 文化振興推進費〕
事業の目的	<p>山代温泉は、五十音図の創始者といわれる明覚上人ゆかりの地であり、薬王院温泉寺にはその供養塔が建ち、「薬王院五輪塔」として国の重要有形文化財に指定されているほか、萬松園展望台に繋がる散策ルート「あいうえおの小径」も整備されている。</p> <p>地域の重要な歴史文化資源である「五十音図の創始者・明覚上人」をテーマとし、文化振興及び加賀温泉郷の知名度やブランド力の向上を目的とした事業を地域と連携しながら展開する。</p>
事業の概要	<p>1 事業年度 平成30年度</p> <p>2 事業費 4,000千円</p> <p>3 事業内容</p> <p>(1) 文化イベント事業の開催 今年1年の道しるべとなる「にほんご」を広く公募し発表する、第2回「今年のにほんご」コンテストなどの文化イベント事業を実施することで、情報を発信し観光客の認知度を高める。</p> <p>(2) 文化講座の開催 平成29年度に加賀市が発刊する「明覚上人読本」を活用した市民向けの文化講座を開催し、文化振興を図る。</p> <p>4 財源内訳 市（一般財源） 4,000千円</p>
予算額	4,000千円

平成30年度当初予算 主要事業等の概要
(H29 教育委員会 文化財保護課⇒H30 観光戦略部 文化振興課)

事業名	大聖寺十万石城下町史蹟再生関連事業 〔 予算計上科目：10款5項2目中 文化財活用事業費 10款5項4目中 文化財保護施設整備費 〕
事業の目的	大聖寺十万石の城下町の核となっていた史蹟等の価値を活かし、地域の交流促進や活性に資するため、大聖寺十万石にふさわしい整備を行う。
事業の概要	1 事業年度 平成19年度～ 2 総事業費 9,340千円 3 事業内容 (1) 旧新家住宅活用基本計画策定事業 旧新家住宅は、近代和風建築を代表する建物であり、建物の歴史的価値を活かし、山ノ下寺院群や錦城山、江沼神社長流亭など大聖寺の区域にある他の文化遺産との周遊性も考慮した活用を検討する。 (2) 大聖寺十万石城下町史蹟再生事業 大聖寺十万石城下町の核となっていた「錦城山」などの大聖寺の区域に残る文化遺産及び自然遺産の整備を行う。 4 平成30年度事業 (1) 事業費 1,012千円 ① 旧新家住宅活用基本計画策定事業 1,000千円 活用方法と保存整備方針をまとめた基本計画を策定する。 ② 大聖寺十万石城下町史蹟再生事業 12千円 大聖寺地区の各種団体の代表及び有識者を集め、区域に残る文化遺産及び自然遺産の整備を推進することを目的に協議会を開催する。 (2) 財源内訳 市（一般財源）1,012千円
予 算 額	1,012千円

(3) イノベーションセンター（人材育成拠点）整備事業

IoTに係る普及啓発をはじめ、人材育成や実証事業を効率・効果的に取り組むための拠点となる「加賀市イノベーションセンター」の整備を行う。当該センターには、デジタル工作機等を使用できる場所（ラボ）の設置や革新技術を活用する産業人材やスタートアップ企業の集積を図るため、インキュベーションルームを整備する。

(4) イノベーション推進事業

学識者や関係団体等との協議・連携を行い、IoTを推進する事業をはじめイノベーションを誘発するための周知や事業立案、技術普及のための実証事業の検討を行う。

4 平成30年度事業

(1) 事業費

204,620千円

(2) 事業内容

① IoT人材育成事業

(ア) 協議会運営事業 900千円

（経済環境部 イノベーション政策課）

人材育成を核としたスマート加賀IoT推進戦略の検討と進捗管理を行うとともに、当該事業において連携している熊本県IoT推進ラボとの人的・技術的交流を行う。

(イ) IoT人材育成事業 49,000千円

（経済環境部 イノベーション政策課）

市内事業所に勤務する社会人等を対象としたIoTに関する座学・実技講習やものづくり教室などを開催するとともに、連携大学等とのIoTに関する共同研究などを行う。また、若年層を対象としたアイデアソンやハッカソン等も実施する。

(ロ) ロボレーブジャパン国際大会推進事業 12,000千円

（経済環境部 イノベーション政策課）

世界的な児童・生徒のロボット教育大会を市内小中学生及び高校生のほか、公募による市外小中学生及び高校生や海外の児童を招待し、約100チーム参加により開催する。また、2020年のインターナショナル大会の開催に向けた準備を行う。

(ハ) IoT導入支援事業 5,000千円

（経済環境部 イノベーション政策課）

市内企業等へのIoT技術やロボット等の導入のための相談や研究を行うとともに、助言・指導者やコンサルタントの派遣を行う。

(ニ) プログラミング教育推進事業 18,820千円

（教育委員会 学校指導課）

詳細は、63ページに記載

② IoT実証事業

(ア) 商工業分野 10,000千円 (経済環境部 イノベーション政策課)

市内中小製造業において、センサー等の導入などによるIoTを活用した生産性向上を図るモデルや新たな製品やサービスを創出するモデルを企画提案方式により企業から募集し、実証実験を行う。

また、商店街などの商業分野において、IoTを活用した利便性や回遊性を向上させるための実証実験を行う。

(イ) 農業分野 10,000千円 (経済環境部 農林水産課)

農作物(ぶどう、梨、イチゴ)の圃場に設置した環境センサー(温湿度、照度計等)からの生産環境データを元に関係機関(生産者・IoT関連企業・JA加賀・市・県(農業普及員)など)が連携し、データの分析と検討を行う。

③ イノベーションセンター(人材育成拠点)整備事業 98,000千円

(経済環境部 イノベーション政策課)

デジタル工作機などの機器を配備するとともに、IoT人材の育成・IoT事業化の活動拠点である「加賀市イノベーションセンター」の拡張整備を行う。

④ イノベーション推進検討事業 900千円

(経済環境部 イノベーション政策課)

イノベーションを誘発する事業立案や実証事業を実施するため、学識者や関係団体による講演会や研修会などを開催する。

(3) 財源内訳

国(地方創生推進交付金1/2)	99,000千円
市(重点事業推進基金繰入金)	58,500千円
市(商工施設整備事業債)	40,500千円
市(一般財源)	6,620千円

予 算 額

204,620千円

(3) 事業内容
伝統工芸等の若手従事者で構成されたグループが県外で開催する販売会、展示会にかかる経費の一部を助成する。

(4) 財源内訳
市（産業人材育成基金繰入金） 300千円
市（一般財源） 300千円

4 伝統工芸等担い手工房借上支援事業

(1) 事業年度
平成30年度

(2) 事業費
500千円

(3) 事業内容
伝統工芸従事者が市内で建物を借りて工房を開いた際の家賃の一部を助成する。

(4) 財源内訳
市（産業人材育成基金繰入金） 250千円
市（一般財源） 250千円

5 山中伝統漆器後継者育成事業

(1) 事業年度
平成30年度

(2) 事業費
3,570千円

(3) 事業内容
山中漆器の技術を習得しようとする者に、技術習得にかかる経費の支援を行うことにより、自立を促進する。

(4) 財源内訳
市（山中伝統漆器後継者育成基金繰入金） 3,570千円

予 算 額	6,970千円
-------	---------

平成30年度当初予算 主要事業等の概要

(経済環境部 企業誘致室)

事業名	産業団地整備等準備事業 〔予算計上科目：7款1項2目中 企業誘致推進費〕
事業の目的	企業の立地意向に即応するため新たな産業団地を整備し、市外からの企業誘致を推進するとともに、市内企業の事業拡大等を支援する。
事業の概要	<p>1 事業年度 平成30年度～</p> <p>2 事業内容 新たな産業団地の候補地において、地権者や地域等と交渉調整を行い、整備環境が整った後、造成を進め、市内における新たな企業集積地となる産業団地を整備する。</p> <p>3 平成30年度事業</p> <p>(1) 事業費 7,500千円</p> <p>(2) 事業内容</p> <p>① 産業団地整備準備業務 新たな産業団地の造成着手までに必要な業務を行う。 ※ 地権者等の詳細調査、用地価格調査、地質・地下水・埋設物等調査、整備内容・整備手法の確定 等</p> <p>② 民地活用調査 民間用地に進出を検討している企業の判断材料となる調査等を行う。</p> <p>(3) 財源内訳 市（一般財源） 7,500千円</p>
予算額	7,500千円

平成30年度当初予算 主要事業等の概要

(経済環境部 環境政策課)

事業名	住宅用太陽光発電・蓄電池設置助成事業 〔予算計上科目：4款2項3目中 地球温暖化対策費〕
事業の目的	住宅用太陽光発電設備や蓄電池設備の設置に対して助成を行うことにより、夜間時や気象条件にも影響されにくい安定性のある再生可能エネルギーの自主的な利用促進に寄与する。
事業の概要	1 事業年度 平成30年度（太陽光発電助成は、平成22年度～） 2 事業費 800千円 3 事業内容 平成22年度から実施している住宅用太陽光発電設備設置への助成に加え、新たに蓄電池設備の設置への助成を行う。 (1) 住宅用の太陽光発電設備設置費の助成 助成額：30千円（市内在住者）、50千円（市外からの転入者） (2) 住宅用の蓄電池設備設置費の助成 助成額：50千円（市内在住、転入者 共） ※ 太陽光発電設備、蓄電池設備の各々単独の助成に加えて、併用も可能とする。 4 財源内訳 市（一般財源） 800千円
予算額	800千円

平成30年度当初予算 主要事業等の概要

(経済環境部 環境政策課)

事業名	空家等対策推進事業 (予算計上科目：4款2項3目中 生活環境対策費)	
事業の目的	空家所有者による適正管理が行われず、周辺住民に危険を及ぼしている空家に対する応急措置や改善命令に従わない場合の空家に対する必要な措置を行い、市民の生活環境の保全を図る。 また、所有者等による危険空家解体費への助成により危険空家の増加を抑制する。	
事業の概要	1 事業年度 平成30年度 2 事業費 8,060千円 3 事業内容 (1) 応急措置及び代執行による危険空家解体業務 6,200千円 所有者による改善措置が進まず、住民への危険がさしめまっている空家の応急措置や、改善命令に従わず著しく公益に反していると判断した空家に対し、代執行による改善措置を行う。 (2) 危険空家等解体助成 1,000千円 危険空家の所有者等に対し、その解体費を一部助成することにより、危険な空家の増加の抑制を図る。 (助成額：解体費の1/3、限度額250千円) (3) 放置旅館等対策実施計画策定 500千円 放置旅館等の具体的な対策に係る計画を策定する。 (4) 南加賀空き家対策セミナー開催負担金 50千円 南加賀地区4市1町合同の市民向け空き家対策セミナーの開催負担金 (5) その他諸経費 310千円 4 財源内訳 市(環境保全対策費雑入) 6,000千円 市(一般財源) 2,060千円	
予算額	8,060千円	

平成30年度当初予算 主要事業等の概要

(建設部 土木課)

事業名	市道C第73号線道路改良事業 〔予算計上科目：8款2項3目中 特定防衛施設周辺整備調整交付金事業費〕						
事業の目的	<p>企業誘致により、交通量の増加が見込まれるため、深田町、宮町から主要地方道小松加賀線へ接道する市道を整備することで、近隣住民の生活と、誘致企業への通勤や物資運搬の利便性を向上させるとともに、歩行者や自転車の安全な通行を確保する。</p>						
事業の概要	<p>1 事業年度 平成30年度～平成32年度</p> <p>2 総事業費 143,000千円</p> <p>3 事業内容 幅員が狭小で未舗装の市道の拡幅及び改良舗装工事を行う。</p> <p>(1) 計画延長 560m</p> <p>(2) 幅員・車道 3.25m×2車線、路肩1.25m×2</p> <p>4 平成30年度事業</p> <p>(1) 事業費 24,000千円</p> <p>(2) 事業内容 用地測量・実施設計</p> <p>(3) 財源内訳</p> <table data-bbox="319 1568 1340 1724"> <tr> <td>国（特定防衛施設周辺整備調整交付金 8.5/10）</td> <td>20,400千円</td> </tr> <tr> <td>市（合併特例債）</td> <td>3,400千円</td> </tr> <tr> <td>市（一般財源）</td> <td>200千円</td> </tr> </table> <p>5 完成予定 平成33年3月</p>	国（特定防衛施設周辺整備調整交付金 8.5/10）	20,400千円	市（合併特例債）	3,400千円	市（一般財源）	200千円
国（特定防衛施設周辺整備調整交付金 8.5/10）	20,400千円						
市（合併特例債）	3,400千円						
市（一般財源）	200千円						
予算額	24,000千円						

平成30年度当初予算 主要事業等の概要

(建設部 土木課)

事業名	市道D第190号線こおろぎ橋架替整備事業 〔予算計上科目：8款2項5目中 橋梁整備費（単独）〕
事業の目的	<p>山中温泉の鶴仙溪に架かる「こおろぎ橋」は橋全体をヒノキで建造している全国的にも珍しい橋梁である。また、毎日、多くの観光客が訪れ、観光地として地域の活性化に貢献している。</p> <p>しかしながら、平成2年に架替えて以来27年が経過したことから、その老朽化がすすんでおり、架替えを行うことにより、地域住民や観光客など、橋利用者の安全な通行を確保する。</p>
事業の概要	<p>1 事業年度 平成29年度～平成31年度</p> <p>2 総事業費 327,226千円</p> <p>3 事業内容 「こおろぎ橋」を木造にて架け替える。 橋梁延長 20.8m</p> <p>4 平成30年度事業</p> <p>(1) 事業費 150,200千円</p> <p>(2) 事業内容</p> <p>① こおろぎ橋架替え工事（材料調達等） 150,000千円 （平成30年度～31年度債務負担行為 全体工事費 300,000千円）</p> <p>② 事務費 200千円</p> <p>(3) 財源内訳</p> <p>市（過疎対策事業債） 150,200千円</p> <p>5 完成予定 平成32年3月</p>
予算額	150,200千円

平成30年度当初予算 主要事業等の概要

(建設部 新幹線対策室)

事業名	加賀温泉駅周辺施設整備事業 〔予算計上科目：8款5項1目中 加賀温泉駅前活性化対策費〕 // 新幹線関連工事費
事業の目的	平成34年度末の北陸新幹線の金沢・敦賀間の開業に向けて、加賀温泉駅と合わせて駅前広場等の駅施設を整備することにより、加賀温泉駅が加賀市の交通拠点となり、市民生活における移動の利便性を確保するとともに、観光客のお出迎えの場、市民の交流の場として賑わいを創出する。
事業の概要	1 事業年度 平成24年度～平成35年度 2 平成30年度事業 (1) 事業費 10,193千円 (2) 事業内容 ① 加賀温泉駅都市施設整備検討事業 810千円 加賀温泉駅の駅舎内やその他周辺における都市施設の内容、運営方針等を定める。 ② 加賀温泉駅周辺地区都市再生整備計画策定事業 1,141千円 駅前の交通施設や周辺都市施設の充実を図るための計画を策定する。 ③ ガレリア等補償費算定事業 1,242千円 新幹線駅舎工事により支障移転となるガレリア、コロネードの補償費算定を鉄道・運輸機構から受託して行う。 ④ 加賀温泉駅駐輪場移設事業 7,000千円 加賀温泉駅北側のJR敷地内にある市駐輪場が在来線駅舎工事の支障となることから、既存駐輪場を撤去し、新たな駐輪場を設置する。 (3) 財源内訳 鉄道・運輸機構等（補償費） 8,242千円 市（一般財源） 1,951千円 3 完成予定 平成36年3月
予算額	10,193千円

平成30年度当初予算 主要事業等の概要

(建設部 都市計画課)

事業名	ガーデンシティ構想推進事業 〔予算計上科目：8款5項7目中 修景緑化整備費〕
事業の目的	花や緑あふれる魅力ある観光都市を目指し、平成27年度に策定した「ガーデンシティ構想」に基づき、交通の拠点や温泉街等において、景観まちづくりを進める。
事業の概要	1 事業年度 平成26年度～平成35年度 2 総事業費 39,000千円 3 事業内容 (1) 交通拠点や観光地を結ぶネットワークでの緑化整備の推進 加賀温泉駅周辺、温泉街、主要幹線道路 等 (2) 市民参加を主体とした緑化推進体制の構築 緑化団体（ガーデンシティ推進団体）の登録と育成、連携体制づくり 等 4 平成30年度事業 (1) 事業費 9,340千円 (2) 事業内容 ① ガーデンシティ構想イメージ図の作成 3,000千円 主要地域と幹線道路の緑化イメージパースの作成 ② 国道8号沿線の緑化 4,801千円 国道8号拡幅区間の歩道部の緑化をガーデンシティ推進団体とともに実施 ③ 花飾りの作成講習会 647千円 ハンギングバスケットの作成と道路への設営 ④ ガーデンシティ推進団体への支援 892千円 ガーデンシティ推進団体への資材（花苗、園芸資材等）提供 (3) 財源内訳 市（一般財源） 9,340千円
予算額	9,340千円

平成30年度当初予算 主要事業等の概要

（経済環境部 環境政策課）

（建設部 都市計画課）

事業名	柴山瀉遊歩観光ルートプロジェクト 〔 予算計上科目： 4款2項6目中 国定公園園地整備費 8款5項1目中 都市計画基礎調査費 8款5項7目中 柴山瀉周辺整備費 〕
事業の目的	柴山瀉の自然、眺望景観、周辺の歴史文化を重要な観光資源ととらえ、温泉街、旧跡、柴山瀉湖畔をつなぎ、まちと水辺を巡る散策ルートを整備する。
事業の概要	1 事業年度 平成29年度～平成33年度 2 総事業費 466,843千円 3 事業内容 (1) 柴山瀉湖岸遊歩道整備 (2) 柴山瀉と白山の視点場整備 (3) 新堀川沿いの修景緑化 (4) 手塚山公園再整備 4 平成30年度事業 (1) 柴山瀉周辺整備事業（建設部 都市計画課） ① 事業費 152,500千円 ② 事業内容 (ア) 柴山瀉湖岸遊歩道整備（工事） 90,000千円 ・工事内容 舗装、目隠しフェンス、手摺 ・整備箇所 片山津温泉1区から湖畔公園までの一部区間 (イ) 視点場整備（工事、電柱等移設補償費） 56,000千円 ・工事内容 広場、展望デッキ、休憩施設、植栽、支障木伐採 (ウ) 新堀川沿い修景緑化（工事） 1,944千円 ・工事内容 植栽、選択伐採、整枝 (エ) 事務費 4,556千円 ③ 財源内訳 国（社会資本整備総合交付金 4/10） 36,000千円 国（再編関連訓練移転等交付金） 47,398千円 市（景観整備事業債） 52,600千円 市（合併特例債） 8,200千円 市（一般財源） 8,302千円

(2) 柴山瀉湖岸遊歩道周遊ルート検討事業（建設部 都市計画課）

① 事業費

1,900千円

② 事業内容

自然環境調査（調査、報告書印刷） 1,900千円

・調査箇所：柴山瀉北側湖岸及び南側湖岸の一部

③ 財源内訳

市（一般財源） 1,900千円

(3) 手塚山公園等再整備事業（経済環境部 環境政策課）

① 事業費

5,200千円

② 事業内容

手塚山公園整備の実施設計

③ 財源内訳

国（再編関連訓練移転等交付金） 3,900千円

市（一般財源） 1,300千円

予 算 額

159,600千円

平成30年度当初予算 主要事業等の概要

(上下水道部 水道課)

事業名	エネルギーマネジメント推進事業 〔予算計上科目：4款2項3目中 エネルギーマネジメント推進費〕
事業の目的	上水道の配水施設を利用した小水力発電や、太陽光発電など、地域資源である再生可能エネルギーを活用しながら地産地消型のシステムを構築し、温室ガスの排出抑制を図ると共に、地域の活性化を図る。
事業の概要	1 事業年度 平成30年度 2 事業費 10,000千円 3 事業内容 加賀市内にある再生可能エネルギーの資源調査を行い、それらの地域資源エネルギーを地産地消という形で循環させるマネジメントシステムの構築に係る調査を行う。 4 財源内訳 国（エネルギーマネジメント推進事業費委託金10/10）10,000千円
予算額	10,000千円

平成30年度当初予算 主要事業等の概要

(上下水道部 水道課) 水道事業会計

事業名	上下水道維持管理等業務委託事業 〔予算計上科目：収益的支出1款1項2目 配水及び給水費〕
事業の目的	
上下水道管路の修繕業務や給水装置・排水設備の受付業務を民間委託することにより、市民サービスの向上と事務処理の効率化を図る。	
事業の概要	1 事業年度 平成30年度～平成31年度（債務負担行為） 2 総事業費 22,647千円 3 事業内容 緊急時の配給水管の漏水、濁り水、下水道管の詰まり等における現地確認、市民への広報、バルブ操作などの管路修繕業務及び給水装置や下水道排水設備の新設などの申請受付、審査、検査業務を民間事業者へ委託する。 4 平成30年度事業 (1) 事業費 10,242千円 (2) 財源内訳 市（下水道事業会計負担金） 1,505千円 市（収益的収入） 8,737千円
予算額	10,242千円

平成30年度当初予算 主要事業等の概要

(山中温泉支所 振興課)

事業名	旧よしのや依緑園別荘整備事業 〔予算計上科目：7款2項3目中 維持補修費〕
事業の目的	昭和天皇をはじめとする著名人らが訪れた「旧よしのや依緑園別荘」の活用に向け、山中商工会など地元から出される活用案を基に、文化観光施設としての一般開放に向けた環境管理に努めるとともに、建物改修や庭園整備を行う。
事業の概要	1 事業年度 平成30年度～平成32年度 2 事業内容（予定） (1) 客殿・本館内外施設修繕 (2) 廊橋改修 (3) 離れ新築 (4) 庭園整備 3 平成30年度事業 (1) 事業費 1,000千円 (2) 事業内容 長期間使用されていなかったため建物の劣化が進んでおり、特に損傷が著しい客殿屋根等の応急修繕を行う。 (3) 財源内訳 市（一般財源）1,000千円 4 完成予定 平成33年3月
予算額	1,000千円

平成30年度当初予算 主要事業等の概要

(教育委員会 教育庶務課)

事業名	かがく宇かんプロジェクト事業 〔予算計上科目：10款1項2目中 教育振興事業費〕
事業の目的	中谷宇吉郎博士の誕生の地であり、「雪の科学館」を設置している本市において、博士の研究領域であった「自然科学」と造詣が深かった「芸術」をテーマとした研究教育事業を推進し、市民の豊かな教養の醸成と子どもたちの科学に対する興味・関心の高揚を図る。
事業の概要	1 事業年度 平成29年度～ 2 事業内容 自然科学と芸術の分野における研究者の研究に関し、その情報をWEBサイト等で集積し、実験研究等の実施を推進するとともに、これらの取り組みをもとにした科学教育、ワークショップの開催などにより、市民・子どもたちの「科学の心」と芸術の理解・体得に資する。 3 平成30年度事業 (1) 事業費 5,900千円 (2) 事業内容 ① 科学研究費補助金に係る「研究機関」の指定 ② ワークショップ・基調講演の開催 ③ 「かがく宇かん」WEBサイトの運営 (3) 財源内訳 市（一般財源） 5,900千円
予算額	5,900千円

平成30年度当初予算 主要事業等の概要

(教育委員会 学校指導課)

事業名	教育交流活動事業 〔予算計上科目：10款1項2目中 教育交流活動費〕
事業の目的	グローバル教育の一環として台湾やシンガポールの児童生徒との相互交流を行うことで、児童生徒に国際感覚を身に着けさせるとともに、ロボレーブ世界大会へ派遣することで、論理的思考や問題解決能力の向上も図る。
事業の概要	<p>1 事業年度 平成30年度</p> <p>2 事業費 10,700千円 (加賀市都市交流協議会等委託)</p> <p>3 事業内容</p> <p>(1) ロボレーブ世界大会参加事業 2,765千円 ロボレーブジャパン国際大会(加賀大会)において優秀な成績を収めた市内小中学生のチームを、アメリカで行われる世界大会に派遣する。 ・派遣：児童生徒6人、引率4人 ・期間：平成30年5月8日～14日(7日間)</p> <p>(2) 台湾教育交流事業 4,840千円</p> <p>① 嘉義大学附属小学校児童との交流 嘉義大学附属小学校の児童を受け入れ、音楽を通じた教育交流を実施する。 ・受入：児童30人、引率20人 ・期間：平成30年6月18日～21日(4日間)</p> <p>② 台湾桃園市管楽カーニバル参加 台湾桃園市からの管楽カーニバル出演の招待を受け、中学生を派遣し、音楽を通じた教育交流を実施する。 ・派遣：吹奏楽部生徒40人、引率5人 ・期間：平成30年4月19日～22日(4日間)</p> <p>(3) シンガポール教育交流事業 2,995千円 シンガポール科学技術中学校(SST)に中学生を派遣し、学校生活など教育交流を実施する。 ・派遣：生徒10人、引率3人 ・期間：平成30年7月下旬(5日間)</p> <p>(4) その他国際交流受け入れ事業 100千円 国際交流事業として、小中学校で受け入れを行う際の経費(10校)</p> <p>4 財源内訳 市(一般財源) 10,700千円</p>
予算額	10,700千円

平成30年度当初予算 主要事業等の概要

(教育委員会 学校指導課)

事業名	小中学生補充学習推進事業 〔予算計上科目：10款1項3目中 学校教育研究費〕						
事業の目的	<p>経済的、地理的な理由で学習塾に通うことが困難な児童生徒に補充学習を受ける機会を提供することにより、算数、数学、英語でのつまずきを解消するとともに、個に応じた課題に主体的に挑むことによって「分かった。」「できた。」という経験をさせ、学習に臨む意欲を培い、学力向上を図る。</p>						
事業の概要	<p>1 事業年度 平成30年度 2 事業費 6,100千円 3 事業内容</p> <p>(1) かがっ子休日スクール 小中学生（小学校5年生～中学校3年生）を対象に、休日を利用した公営塾を開催する。</p> <p>① 対象科目 小学生：算数 中学生：数学、英語（英検取得） ② 開催場所 市民会館、片山津地区会館、山代地区（予定） ③ 実施期間</p> <p style="padding-left: 20px;">(ア) 小学生 5～2月に各会場37回（週1回） 1学年1回あたり1時間</p> <p style="padding-left: 20px;">(イ) 中学生 数学：上記(ア)の小学生と同様 英語：英検（年3回）の試験日前1か月間 各会場 15回（週1回）1回あたり2時間</p> <p>(2) かがっ子休日スクール（夏休み特訓） 中学生（1～3年生）を対象に、夏休みを利用した特訓講座を開催する。</p> <p>① 対象科目 数学、英語 ② 開催場所 錦城中学校、橋立中学校、片山津中学校、動橋地区会館、山代中学校、山中温泉文化会館 ③ 実施期間 夏休み中に各会場8回（週2回）1回あたり4時間</p> <p>(3) 中学校放課後かも丸塾 中学生（1～3年生）を対象に、平日の放課後を利用した公営塾を開催する。</p> <p>① 対象科目 数学 ② 開催場所 錦城中学校、橋立地区会館、片山津中学校、東和中学校、山代地区会館、山中温泉文化会館 ③ 実施期間 5～3月に各会場98回（週2～3回）1回あたり2時間</p> <p>4 財源内訳</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">県（地域の豊かな社会資源を活用した土曜日の教育支援体制構築事業補助金 2/3）</td> <td style="text-align: right;">1,687千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">県（放課後子ども教室推進事業補助金 2/3）</td> <td style="text-align: right;">2,379千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">（一般財源）</td> <td style="text-align: right;">2,034千円</td> </tr> </table>	県（地域の豊かな社会資源を活用した土曜日の教育支援体制構築事業補助金 2/3）	1,687千円	県（放課後子ども教室推進事業補助金 2/3）	2,379千円	（一般財源）	2,034千円
県（地域の豊かな社会資源を活用した土曜日の教育支援体制構築事業補助金 2/3）	1,687千円						
県（放課後子ども教室推進事業補助金 2/3）	2,379千円						
（一般財源）	2,034千円						
予算額	6,100千円						

平成30年度当初予算 主要事業等の概要

(教育委員会 学校指導課)

事業名	プログラミング教育推進事業 〔予算計上科目：10款1項3目中 プログラミング教育推進費〕
事業の目的	
プログラミング教育を推進することにより、論理的思考力と問題解決力を身に着けるとともに、科学やものづくりへの関心を高め、学力の向上を図る。	
事業の概要	1 事業年度 平成28年度～ 2 事業内容 市内の全ての小中学校において、平成32年度からの新学習指導要領の実施に先駆けたプログラミング教育を行うほか、ミニコンピュータやロボットを使用したプログラミングへの興味関心を高める教室などを開催する。 3 平成30年度事業 (1) 事業費 18,820千円 (2) 事業内容 ① 教員を対象としたプログラミング教育研修会の実施 ② プログラミング教育の中核となって指導する教員の養成 ③ 小学生を対象としたミニコンピュータを使った「ラズベリーパイ教室」の開催 ④ ロボレーブなどを通じて、プログラミングを更に学ぶ「IT部活」の小中学校での立ち上げ (3) 財源内訳 国（地方創生推進交付金 1/2） 6,750千円 市（重点事業推進基金繰入金） 6,750千円 市（一般財源） 5,320千円
予算額	18,820千円

平成30年度当初予算 主要事業等の概要

(教育委員会 学校指導課)

事業名	<p>教育総合支援センター設置事業</p> <p>（ 予算計上科目：10款1項3目中 室員等賃金費 // 教育開発推進費 // 教育支援相談推進費 ）</p>
事業の目的	
<p>教育研究や教員研修を行っていた「教育研究所」と、生徒指導等を行っていた「青少年育成センター」を統合し、それぞれの機能を連携強化した「加賀市教育総合支援センター」を設置することにより学校教育の充実及び振興を図る。</p>	
事業の概要	<p>1 事業年度 平成30年度～</p> <p>2 事業費 22,885千円</p> <p>3 事業内容</p> <p>(1) 教育研修 学力向上、英語教育、情報教育、道徳教育等の研究及び実践</p> <p>(2) 教員研修 教務主任、特別支援学級担当などの職務別研修や全教員を対象とした全体研修等の実施</p> <p>(3) 教育相談 電話相談、来所相談及び訪問相談の実施</p> <p>(4) 教育支援 非行指導、教育支援センター「のぞみ教室」（学校へ登校できない児童生徒のための学校復帰支援）の運営</p> <p>(5) 補導業務 非行指導、地区指導員、巡回指導</p> <p>4 財源内訳</p> <p>県（少年補導センター活動推進事業委託金） 110千円</p> <p>市（一般財源） 22,775千円</p>
予算額	22,885千円

平成30年度当初予算 主要事業等の概要

(教育委員会 生涯学習課)

<p>事業名</p>	<p>家庭教育支援事業 〔予算計上科目：10款5項5目中 青少年健全育成奨励費〕</p>
<p>事業の目的</p>	<p>「加賀市家庭教育支援条例」に基づき、子どもに必要な生活習慣の確立並びに自立心の育成及び心身の調和発達を促し、将来の本市を担う子どもの健やかな成長を図るため、家庭教育支援施策を推進する。</p>
<p>事業の概要</p>	<p>1 事業年度 平成30年度</p> <p>2 事業費 750千円</p> <p>3 事業内容</p> <p>(1) 家庭教育推進会議の開催 80千円 家庭教育支援施策に関する事項について協議をする。</p> <p>(2) 親の学びの講演会の開催 400千円 子どもを持つ保護者を対象に、教育の大切さ、親として成長するために必要なことを学ぶ講演会を開催する。</p> <p>(3) 親になるための講座の開催 207千円 中学生を対象に、子どもの命の大切さ、親となった際の家庭の役割や子どもを育てる意義を学ぶ講座を開催する。 (子どもの命を大切にする啓発事業（健康課）と共同で事業を実施する。)</p> <p>(4) 家庭教育支援を行う人材養成事業 63千円 身近な相談相手として地域におけるリーダー的役割を果たせる人材を養成するため、家庭教育に関する理論や技法に関する研修会を実施する。</p> <p>4 財源内訳 市（一般財源） 750千円</p>
<p>予算額</p>	<p>750千円</p>

平成30年度当初予算 主要事業等の概要
(教育委員会 マラソン開催推進室)

事業名	加賀温泉郷マラソン推進事業 〔予算計上科目：10款6項5目中 加賀温泉郷マラソン推進費〕
事業の目的	市内の他、全国各地から参加者が集まる「加賀温泉郷マラソン」及び「加賀温泉郷 寛平ナイトマラソン」を開催することにより、市民の健康増進及び観光都市としての魅力を全国発信し、本市の活性化を図る。
事業の概要	<p>1 事業年度 平成30年度</p> <p>2 事業費 36,900千円</p> <p>3 事業内容</p> <p>(1) 「加賀温泉郷マラソン2018」開催助成費 26,429千円</p> <p>① 主催 加賀温泉郷マラソン組織委員会</p> <p>② 日時 平成30年4月14日(土)、15日(日)</p> <p>③ コース 陸上競技場を発着とし、片山津温泉～大聖寺～山代温泉～山中温泉を巡るコース</p> <p>④ 参加予定 約6,000名</p> <p>(2) 「加賀温泉郷マラソン2019」開催準備助成費 1,200千円 募集要項等の作成、広告掲載費など開催準備費の一部</p> <p>(3) 「加賀温泉郷寛平ナイトマラソン」開催助成費 6,965千円</p> <p>① 主催 加賀温泉郷寛平ナイトマラソン実行委員会</p> <p>② 日時 平成30年9月1日(土) 午後4時～</p> <p>③ コース 山中座～ゆげ街道～我谷ダム・九谷ダム～県民の森～東谷伝建地区～山中座を巡るコース</p> <p>④ 参加予定 約1,000名</p> <p>(4) 事務局事務補助員の雇用等 2,306千円</p> <p>4 財源内訳</p> <p>スポーツ振興くじ助成金 4,000千円</p> <p>市(まちづくり振興基金繰入金) 24,500千円</p> <p>市(一般財源) 8,400千円</p>
予算額	36,900千円

平成30年度当初予算 主要事業等の概要

(教育委員会 スポーツ課)

事業名	(仮称) 橋立自然公園健康グリーンパーク整備事業 〔予算計上科目：10款6項6目中 (仮称) 橋立自然公園健康グリーンパーク整備費〕
事業の目的	橋立自然公園内に、グラウンドゴルフやパークゴルフ等のスポーツ競技やウォーキングなど、健康を目的とした運動ができる広場を整備することで、市民の健やかで楽しく暮らせるための健康づくりを支援する。
事業の概要	<p>1 事業年度 平成29年度～平成31年度（債務負担行為）</p> <p>2 総事業費 494,810千円</p> <p>3 事業内容 橋立自然公園内の橋立土地区画整理事業保留地を取得して、健康を目的とした運動ができる広場を整備する。 ・整備内容 芝広場、園路、管理棟、駐車場、進入路、緩衝緑地</p> <p>4 平成30年度事業</p> <p>(1) 事業費 258,800千円 (債務負担行為：236,010千円（平成30～31年度）)</p> <p>(2) 整備面積 25,210㎡（パークゴルフ36ホール分を確保）</p> <p>(3) 事業内容</p> <p>① 用地取得 87,810千円</p> <p>② 整備工事（造成工事、園路工事、芝工事、建築工事） 170,990千円</p> <p>(4) 財源内訳</p> <p>市（合併特例債）245,800千円</p> <p>市（一般財源） 13,000千円</p> <p>5 完成予定 平成31年10月</p>
予算額	258,800千円

2 平成29年度 3月補正予算

(1) 総括

各会計補正予算総括表 69

一般会計総括表 70

(2) 主要事業等の概要 72

(3) 補正予算の概要 76

(4) 繰越明許費調書 84

平成29年度 3月補正 各会計補正予算総括表

(単位：千円)

区 分	前 年 度 3 月 補 正 後 予 算 額	平 成 2 9 年 度			前年対 比伸率 %	備 考	
		現計予算額	3月補正予算額	合 計			
一 般 会 計	34,025,400	32,061,800	345,300	32,407,100	△ 4.8		
特 別 会 計	国民健康保険	9,900,731	9,822,166		9,822,166	△ 0.8	
	後期高齢者医療	856,295	927,529	△ 11,886	915,643	6.9	
	介護保険	7,050,547	7,401,695	△ 49,555	7,352,140	4.3	
	加賀山代温泉財産区	128,000	126,000	0	126,000	△ 1.6	
	加賀山中温泉財産区	165,600	158,300		158,300	△ 4.4	
	土地区画整理事業	21,700	23,100		23,100	6.5	
	下水道事業 (平成29年度から 公営企業会計化)	2,825,220	-		-	皆減	
	計	20,948,093	18,458,790	△ 61,441	18,397,349	△ 12.2	
企 業 会 計	病院事業	8,313,907	8,395,714		8,395,714	1.0	
	水道事業	4,128,775	3,996,444	47,550	4,043,994	△ 2.1	
	下水道事業 (平成29年度から 公営企業会計化)	-	4,199,283	△ 71,628	4,127,655	皆増	
	計	12,442,682	16,591,441	△ 24,078	16,567,363	33.1	
合 計	67,416,175	67,112,031	259,781	67,371,812	△ 0.1		

平成29年度3月補正予算 一般会計総括表

歳 出

(単位：千円 %)

款	前年度 3月補正 後額	平成29年度			前年対 比伸率	構成比
		現計予算額	3月補正予算額	合計		
1 議会費	261,036	258,383	△ 1,696	256,687	△ 1.7	0.8
2 総務費	3,411,539	3,150,189	81,353	3,231,542	△ 5.3	10.0
3 民生費	12,351,908	12,293,738	△ 2,187	12,291,551	△ 0.5	37.9
4 衛生費	3,200,801	3,073,248	△ 8,300	3,064,948	△ 4.2	9.5
5 労働費	6,403	6,661	2,000	8,661	35.3	0.0
6 農林水産業費	405,611	416,399	△ 1,913	414,486	2.2	1.3
7 商工費	1,454,952	1,200,945		1,200,945	△ 17.5	3.7
8 土木費	3,026,551	3,524,448	224,809	3,749,257	23.9	11.6
9 消防費	1,316,467	1,159,733		1,159,733	△ 11.9	3.6
10 教育費	2,397,320	2,603,706	2,653	2,606,359	8.7	8.0
11 災害復旧費	0	0	14,581	14,581	皆増	0.0
12 公債費	4,560,556	4,243,630		4,243,630	△ 6.9	13.1
13 諸支出金	1,622,256	120,720	34,000	154,720	△ 90.5	0.5
14 予備費	10,000	10,000		10,000	0.0	0.0
計	34,025,400	32,061,800	345,300	32,407,100	△ 4.8	100.0

歳 入

(単位：千円 %)

款	前 3 月 予 算	年 補 正 額	平成29年度			前年対 比伸率	構成比
			現計予算額	3月補正予算額	合計		
1 市 税	8,999,600		8,968,200	500,000	9,468,200	5.2	29.2
2 地方譲与税	261,000		261,000	5,000	266,000	1.9	0.8
3 利子割交付金	18,000		18,000		18,000	0.0	0.1
4 配当割交付金	58,000		58,000	△ 9,000	49,000	△ 15.5	0.2
5 株式等譲渡 所得割交付金	34,000		43,000	△ 6,500	36,500	7.4	0.1
6 地方消費税 交 付 金	1,330,000		1,377,000		1,377,000	3.5	4.3
7 ゴルフ場利用 税 交 付 金	92,000		92,000	△ 2,000	90,000	△ 2.2	0.3
8 自動車取得税 交 付 金	57,000		57,000	20,000	77,000	35.1	0.2
9 地方特例 交 付 金	26,000		26,000		26,000	0.0	0.1
10 地方交付税	7,402,430		7,146,900	△ 263,212	6,883,688	△ 7.0	21.2
11 交通安全対策 特別交付金	8,000		8,000		8,000	0.0	0.0
12 分担金及び 負 担 金	297,110		230,942	86	231,028	△ 22.2	0.7
13 使用料及び 手 数 料	386,635		391,448		391,448	1.2	1.2
14 国庫支出金	5,033,481		5,002,974	1,655	5,004,629	△ 0.6	15.5
15 県 支 出 金	2,050,421		2,014,955	△ 7,756	2,007,199	△ 2.1	6.2
16 財 産 収 入	85,273		101,841		101,841	19.4	0.3
17 寄 附 金	161,370		133,990	28,000	161,990	0.4	0.5
18 繰 入 金	1,919,465		1,155,183	149,500	1,304,683	△ 32.0	4.0
19 繰 越 金	454,949		265,334	72,615	337,949	△ 25.7	1.0
20 諸 収 入	864,958		775,973	△ 45,135	730,838	△ 15.5	2.3
21 市 債	4,485,708		3,934,060	△ 97,953	3,836,107	△ 14.5	11.8
計	34,025,400		32,061,800	345,300	32,407,100	△ 4.8	100.0

主要事業等の概要

	ページ
1 国際交流基金の積増し -----	73
2 山中伝統漆器後継者育成基金の積増し -----	74
3 本川弘一科学奨励基金の積増し -----	75

平成29年度3月補正予算 主要事業等の概要

(観光戦略部 観光交流課)

<p>事業名</p>	<p>国際交流基金の積増し 〔予算計上科目：13款2項4目中 国際交流基金積立金（積増分）〕</p>		
<p>事業の目的</p>	<p>国際観光都市を目指す加賀市として、今後、台湾やシンガポールなどのアジア諸国に加え、欧米諸国も視野に入れ、国際交流の可能性や有効性を十分に見極めながら、より精力的に海外からの活力を取り込んでいく必要があることから、国際交流基金に積増しを行う。</p>		
<p>事業の概要</p>	<p>1 事業年度 平成29年度</p> <p>2 事業費 20,000千円</p> <p>3 事業内容 民間事業者からの寄附金を活用し、国際交流基金の積増しを行う。（積増後の平成29年度残高見込み 66,788千円） 基金を活用し、国際交流の継続と進展を図る。</p> <p>4 財源内訳 市（寄附金） 10,000千円 市（一般財源） 10,000千円</p>		
<p>予算額</p>	<p>現計予算額</p>	<p>3月補正予算額</p>	<p>補正後の予算額</p>
	<p>0千円</p>	<p>20,000千円</p>	<p>20,000千円</p>

平成29年度3月補正予算 主要事業等の概要

(経済環境部 商工振興課)

事業名	山中伝統漆器後継者育成基金の積増し 〔予算計上科目：13款2項7目中 山中伝統漆器後継者育成基金積立金（積増分）〕		
事業の目的	伝統漆器分野では木地、塗、蒔絵の全ての製造部門、近代漆器分野では塗装部門の技術者が減少しており、受注機会の逸失や産地内での一貫した製造ができなくなる懸念がある。 こうしたことを受け、山中漆器産業の後継者となる人材育成の取り組みをさらに進めるとともに、山中漆器の担い手を志す若者を支援するため、山中伝統漆器後継者育成基金に積増しを行う。		
事業の概要	1 事業年度 平成28年度～平成29年度 2 総事業費 20,000千円 3 今回補正事業 (1) 事業費 10,000千円 (2) 事業内容 昨年度に引き続き、山中漆器連合協同組合からの寄附金を活用し、山中伝統漆器後継者育成基金に積増しを行う。（積増後の平成29年度残高見込み 21,715千円） 基金を活用し、山中伝統漆器の後継者となる意思を有する者に対し、伝統技術（木地、下地、上塗、蒔絵、拭漆、塗装）習得のための奨励金を交付する。 (3) 財源内訳 市（寄附金） 5,000千円 市（一般財源） 5,000千円		
予 算 額	現計予算額	3月補正予算額	補正後の予算額
	0千円	10,000千円	10,000千円

平成29年度3月補正予算 主要事業等の概要

(教育委員会 学校指導課)

事業名	本川弘一科学奨励基金の積増し 〔予算計上科目：13款2項20目中 本川弘一科学奨励基金積立金(積増分)〕		
事業の目的	本市の児童生徒の科学に対する研究を奨励し、豊かな教養を備えた人材育成と科学教育の振興を図るため、本川弘一科学奨励基金の積増しを行う。		
事業の概要	1 事業年度 平成28年度～平成29年度 2 総事業費 3,000千円 3 今回補正事業 (1) 事業費 1,000千円 (2) 事業内容 加賀市出身の故本川弘一医学博士のご遺族からの寄附金を活用し、昨年度に引き続き、本川弘一科学奨励基金の積増しを行う。(積増後の平成29年度末残高見込み 2,973千円) 基金を活用し、平成29年度に創設した「本川弘一科学奨励賞」の受賞者へ贈呈する賞状及び副賞の原資とする。 ※ 平成28年度から30年度までの各年度に1,000千円ずつの寄附を受納する予定であったが、ご遺族より平成29年度中に2,000千円を寄附したいとの申し出があったため補正する。 (3) 財源内訳 市(寄附金) 1,000千円		
予 算 額	現計予算額	3月補正予算額	補正後の予算額
	1,000千円	1,000千円	2,000千円

□ …主要事業等の概要（73～75ページ）に詳細説明があります。

☆ …雪害対策関係

平成29年度一般会計 3月補正予算の概要

（単位：千円）

◎ 歳 出	345,300
1 人 件 費	
☆① 職員給与費（除排雪に係る時間外勤務手当）	4,000
② 職員退職手当費	58,208
2 議 会 費	
① 議員費（議員報酬費）	△ 1,456
② 議員研修費（調査研究費）	△ 240
3 総 務 費	
① 職員厚生事務費（臨時職員等退職慰労金）	4,063
② 企画振興費（ふるさと納税に係る報償費等）	6,010
③ 交通事業推進費（KAGAあんしんネット推進事業）	13,000
④ 過年度県支出金返納金	72
4 民 生 費	
☆① 屋根雪下ろし助成費	3,000
② 介護保険特別会計繰出金	△ 6,897
③ 後期高齢者医療特別会計繰出金	△ 12,986
④ 学童保育助成費	△ 6,251
⑤ 私立保育園等運営費	20,947
⑥ がん検診費	△ 12,800
5 衛 生 費	
① 塵芥処理費（光熱水費）	4,500
6 労 働 費	
① 雇用対策費（U・Iターン雇用奨励金）	2,000

7 農林水産業費

- | | |
|------------------------------------|---------|
| ① 農業生産総合対策費（鳥獣被害防止総合対策整備事業費） | △ 4,213 |
| ② 土地改良地元負担金助成費（土地改良施設維持管理適正化事業補助金） | 2,300 |

8 土木費

- | | |
|----------------------------------|----------|
| ① 道路維持管理費（台風21号被害による道路復旧費） | △ 3,340 |
| ② // （ // 遊歩道復旧費） | △ 7,900 |
| ☆③ 除排雪委託費 | 180,000 |
| ☆④ 雪害対策事務費（除排雪補助金） | 7,000 |
| ⑤ 除雪機械整備費 | △ 5,748 |
| ⑥ 一般道路新設改良費（補助）〔財源更正〕 | 0 |
| ⑦ 一般道路新設改良費（単独） | △ 59,100 |
| ⑧ 側溝整備費（補助）（社会資本整備総合交付金事業（国補正分）） | 62,500 |
| ⑨ 橋梁長寿命化対策費〔財源更正〕 | 0 |
| ⑩ 橋梁整備費（補助）（毛合橋） | △ 10,000 |
| ⑪ 県営港湾整備負担金（塩屋港） | 1,279 |
| ⑫ 県営街路整備負担金（山代栗津線外） | 27,695 |
| ⑬ 下水道事業繰出金 | 28,423 |

9 教育費

- | | |
|-------------------------------|---------|
| ① 通学バス運行費（スクールバス購入費） | 5,994 |
| ② セミナーハウスあいりす費（台風21号被害による復旧費） | △ 3,341 |

10 災害復旧費

- | | |
|--------------------------|--------|
| ① 現年災害復旧費（単独）（道路・遊歩道復旧費） | 11,240 |
| ② // （セミナーハウスあいりす復旧費） | 3,341 |

11 諸支出金

- | | |
|-------------------------|--------|
| ① 国際交流基金積立金（積増分） | 20,000 |
| ② 山中伝統漆器後継者育成基金積立金（積増分） | 10,000 |
| ③ 本川弘一科学奨励基金積立金（積増分） | 1,000 |
| ④ 水道事業会計出資金 | 3,000 |

◎ 歳入	345,300
1 市 税	
① 個人市民税（現年課税分）	349,600
② 法人市民税（現年課税分）	100,000
③ 固定資産税（現年課税分）	95,000
④ 市たばこ税（現年課税分）	△ 9,000
⑤ 入湯税（現年課税分）	△ 40,600
⑥ 都市計画税（現年課税分）	5,000
2 地方譲与税	
① 地方揮発油譲与税	△ 2,000
② 自動車重量譲与税	7,000
3 配当割交付金	
① 配当割交付金	△ 9,000
4 株式等譲渡所得割交付金	
① 株式等譲渡所得割交付金	△ 6,500
5 ゴルフ場利用税交付金	
① ゴルフ場利用税交付金	△ 2,000
6 自動車取得税交付金	
① 自動車取得税交付金	20,000
7 地方交付税	
① 普通交付税	△ 263,212
8 分担金及び負担金	
① 民生費負担金	86
9 国庫支出金	
① 民生費国庫負担金	10,241
② 民生費国庫補助金	21
③ 土木費国庫補助金	△ 8,607

10 県支出金

- | | |
|-----------|---------|
| ① 民生費県負担金 | △ 4,619 |
| ② 民生費県補助金 | △ 3,137 |

11 寄附金

- | | |
|-----------------|--------|
| ① 商工費寄附金 | 5,000 |
| ② 観光費寄附金 | 10,000 |
| ③ 教育総務費寄附金 | 1,000 |
| ④ 水と森のふるさと資金寄附金 | 12,000 |

12 繰入金

- | | |
|---------------|---------|
| ① 財政調整基金繰入金 | 129,500 |
| ② 職員退職手当基金繰入金 | 20,000 |

13 繰越金

- | | |
|--------|--------|
| ① 純繰越金 | 72,615 |
|--------|--------|

14 諸収入

- | | |
|------------|----------|
| ① 農林水産業費雑入 | 95 |
| ② 土木費雑入 | △ 45,230 |

15 市債

- | | |
|--------------|-----------|
| ① 臨時財政対策債 | △ 191,453 |
| ② 合併特例債 | 22,600 |
| ③ 過疎対策事業債 | 9,800 |
| ④ 道路整備事業債 | 14,400 |
| ⑤ 橋梁整備事業債 | △ 6,900 |
| ⑥ 県営街路整備負担金債 | 34,100 |
| ⑦ 緊急防災・減債事業債 | 2,000 |
| ⑧ 現年災害復旧事業債 | 14,500 |
| ⑨ 水道事業会計出資債 | 3,000 |

平成29年度後期高齢者医療特別会計 3月補正予算の概要

(単位：千円)

◎ 歳 出	△ 11,886
1 後期高齢者医療広域連合納付金	
① 後期高齢者医療保険料納付金	△ 12,986
② 後期高齢者医療保険料滞納納付金	1,100
◎ 歳 入	△ 11,886
1 後期高齢者医療保険料	
① 後期高齢者医療保険料 (滞納繰越分)	1,100
2 繰 入 金	
① 一般会計繰入金	△ 12,986

平成29年度介護保険特別会計 3月補正予算の概要

(単位：千円)

(介護保険事業勘定)

◎ 歳 出	△ 49,555
1 保険給付費	
① 施設介護サービス費〔財源更正〕	0
2 地域支援事業費	
① 介護予防・生活支援サービス事業費	△ 31,200
② 介護予防ケアマネジメント事業費	△ 4,615
③ 一般介護予防事業費	△ 3,700
④ 総合相談事業費	△ 3,900
⑤ 包括的支援事業費 (その他事業費)	△ 2,690
⑥ 家族介護支援事業費	△ 2,160
⑦ 任意事業費 (その他事業費)	△ 1,290

◎ 歳入	△ 49,555
1 国庫支出金	
① 調整交付金	△ 1,975
② 包括的支援事業・任意事業費交付金	△ 3,916
③ 介護予防・日常生活支援総合事業費交付金	△ 7,903
2 県支出金	
① 包括的支援事業・任意事業費交付金	△ 1,958
② 介護予防・日常生活支援総合事業費交付金	△ 4,939
3 支払基金交付金	
① 地域支援事業支援交付金	△ 11,064
4 繰入金	
① 一般会計繰入金	△ 6,897
② 介護保険事業調整基金繰入金	△ 10,903

平成29年度加賀山代温泉財産区特別会計 3月補正予算の概要

(単位：千円)

◎ 歳出	0
1 一般事業費	
① 職員給与費	△ 800
② 臨時職員給与費	△ 1,400
③ その他経費(原材料費)	△ 800
2 総湯事業費	
① 光熱水費	2,000
② その他管理費(機械設備保守等委託費)	1,000
◎ 歳入	0
1 一般事業収入	
① 加賀山代温泉財産区事業調整基金繰入金	9,000
② 売店収入	△ 8,000
2 総湯事業収入	
① 定期利用料	△ 1,000

平成29年度水道事業会計 3月補正予算の概要

(単位：千円)

【収益的収支】

◎ 支 出	47,550
1 雑 支 出	
① その他雑支出（消費税関係雑支出）	8,575
2 消 費 税	
① 消費税	38,975
◎ 収 入	209,894
1 営業収益	
① 給水収益（水道料金）	209,894

【資本的収支】

◎ 支 出	0
1 配水及び給水施設費	
① 老朽ビニル管更新事業費〔財源更正〕	0
◎ 収 入	0
1 企 業 債	
① 企業債	△ 3,000
2 一般会計出資金	
① 耐震事業出資金	3,000

平成29年度下水道事業会計 3月補正予算の概要

(単位：千円)

【収益的収支】

◎ 支出	19,972
1 資産減耗費	
① 有形固定資産除却費（下水道管撤去工事に伴う構築物除却費）	16,580
2 雑支出	
① その他雑支出（消費税関係雑支出）	1,892
3 過年度損益修正損	
① 過年度損益修正損	1,500
◎ 収入	45,003
1 営業外収益	
① 一般会計補助金	28,423
② 雑収益（構築物除却に伴う補償費等）	16,580

【資本的収支】

◎ 支出	△ 91,600
1 建設改良費	
① 汚水管渠建設費	△ 91,600
◎ 収入	△ 91,600
1 企業債	
① 下水道事業債	△ 53,000
② 過疎対策事業債	△ 7,100
2 工事負担金	
① 工事負担金	△ 29,550
3 補てん財源	
① 当年度分損益勘定留保資金	△ 1,950

平成29年度 一般会計3月補正予算 繰越明許費調書

(単位：千円)

款	項	事業名	29年度 予算額	29年度 支出予定額	翌年度 繰越予定額	左の財源内訳				説明	
						既収入 特定財源	未収入特定財源				一般財源
							国・県 支出金	市債	その他		
2	1	西谷地区会館整備事業	106,560	32,360	74,200		74,200		0	湧水による基礎工事の中断及び長期にわたる天候不良により、鉄骨工事等に不足の日数を要し、年度内の完了が困難なため。 完了予定 平成30年5月	
6	1	県営農業用施設整備負担金	16,176	15,196	980		900		80	国の補正予算に基づき実施する事業であり、その着手が年度末になることから年度内の完了が困難なため。 完了予定 平成31年3月	
6	2	県営広域林道整備（林道安谷線）	6,090	0	6,090		6,000		90	工事による河川への濁り水の流入により、川魚の産卵等に悪影響があり、関係者との協議に不測の日数を要し、年度内の完了が困難なため。 完了予定 平成30年11月	
8	2	一般道路新設改良事業（市道A第60号線 松島橋）	18,765	161	18,604		17,700		904	用地取得にあたり、公図が不明確な土地の分筆手続きのための法務局協議に不測の日数を要し、年度内の完了が困難なため。 完了予定 平成30年12月	
8	2	消融雪施設設置事業（市道D第215号線）	26,138	10,000	16,138		16,100		38	我谷ダムの通年通水を利用するにあたり、県との協議に不測の日数を要し、年度内の完了が困難なため。 完了予定 平成30年5月	
8	2	側溝整備事業	115,000	52,500	62,500	34,314	28,100		86	国の補正予算に基づき実施する事業であり、その着手が年度末になることから年度内の完了が困難なため。 完了予定 平成30年12月	
8	5	北陸新幹線整備負担金	70,000	62,129	7,871		7,100		771	支障物件の移転にあたり、関係者との協議に不測の日数を要し、年度内の完了が困難なため。 完了予定 平成31年3月	
8	5	都市計画道路合河片山津線整備事業	120,750	22,900	97,850	48,887	44,100		4,863	用地取得にあたり、関係者との協議に不測の日数を要し、年度内の完了が困難なため。 完了予定 平成30年5月	

(単位：千円)

款	項	事業名	29年度 予算額	29年度 支出予定額	翌年度 繰越予定額	左の財源内訳				説明	
						既収入 特定財源	未収入特定財源				一般財源
							国・県 支出金	市債	その他		
8	5	県営街路整備負担金	63,795	17,270	46,525		40,600		5,925	山代粟津線の電柱移設工事及び温泉中央南線の管路工事について、関係者との協議に不測の日数を要し、年度内の完了が困難なため。 完了予定 平成30年12月	
8	5	柴山潟周辺整備事業	104,085	12,972	91,113		65,430	23,400	2,283	遊歩道の位置や構造について、関係者との協議に不測の日数を要し、年度内の完了が困難なため。 完了予定 平成30年8月	
8	6	町屋再生整備事業	9,500	4,000	5,500	5,500			0	古民家であり、現地調査を含めた設計に不測の日数を要し、工事着手が遅れたことにより、年度内の完了が困難なため。 完了予定 平成30年12月	
9	1	消火栓新設改良負担金	2,825	895	1,930				1,930	国道8号加賀拡幅事業に伴う消火栓新設工事について、国の計画変更により年度内の完了が困難なため。 完了予定 平成31年3月	
10	5	北前船の里資料館整備事業	51,100	1,978	49,122		24,561	23,300	1,261	水路護岸修理工事にあたり、安全性を確認するための測量結果に基づき実施する必要性が生じたことから、年度内の完了が困難なため。 完了予定 平成30年10月	
合 計			710,784	232,361	478,423	5,500	173,192	281,500	0	18,231	

平成30年第1回加賀市議会定例会議案概要

◇予算案件・当初（10件）

議案 番号	件 名	概 要
1	平成30年度加賀市一般会計予算	予算額 31,640,000 千円
2	平成30年度加賀市国民健康保険特別会計予算	予算額 7,568,700 千円
3	平成30年度加賀市後期高齢者医療特別会計予算	予算額 937,200 千円
4	平成30年度加賀市介護保険特別会計予算	予算額 7,423,500 千円
5	平成30年度加賀山代温泉財産区特別会計予算	予算額 128,500 千円
6	平成30年度加賀山中温泉財産区特別会計予算	予算額 162,500 千円
7	平成30年度加賀市土地区画整理事業特別会計予算	予算額 99,900 千円
8	平成30年度加賀市病院事業会計予算	予算額 8,687,300 千円
9	平成30年度加賀市水道事業会計予算	予算額 4,086,400 千円
10	平成30年度加賀市下水道事業会計予算	予算額 4,263,000 千円

◇予算案件・補正（6件）

議案 番号	件 名	概 要
11	平成29年度加賀市一般会計補正予算	補正額 345,300 千円 補正後 32,407,100 千円
12	平成29年度加賀市後期高齢者医療特別会計補正予算	補正額 Δ 11,886 千円 補正後 915,643 千円
13	平成29年度加賀市介護保険特別会計補正予算	補正額 Δ 49,555 千円 補正後 7,352,140 千円
14	平成29年度加賀山代温泉財産区特別会計補正予算	補正額 0 千円 補正後 126,000 千円
15	平成29年度加賀市水道事業会計補正予算	補正額 47,550 千円 補正後 4,043,994 千円
16	平成29年度加賀市下水道事業会計補正予算	補正額 Δ 71,628 千円 補正後 4,127,655 千円

◇条例案件（23件）

議案番号	件名	概要
17	加賀市地区会館条例の一部改正について	西谷地区会館の建設に伴い、施設の所在地に関する表示を改正するとともに、管理方法を、直営から指定管理者によるものに改正する。(施設供用開始予定日は、平成30年6月1日)
18	加賀市企業立地促進のための加賀市税条例の特例を定める条例の一部改正について	加賀市企業立地促進条例等の改正に伴い、市税の特例措置等について改正する。
19	加賀市国民健康保険税条例の一部改正について	国民健康保険制度が変更(県が算出する県内市町の標準保険料率を参考に本市の国民健康保険税額を決定する。)になるため、算定方法に関する規定を改正する。 また、課税限度額についても、段階的に国に準拠したものとするため改正する。
20	加賀市手数料条例の一部改正について	[消防関係] 地方公共団体の手数料の標準に関する政令が一部改正されることを受けて、屋外タンクの設置許可申請等に係る手数料を改正する。 [建築関係] 特定行政庁に移行することに伴い、各種審査等手数料の追加等を行う。 [都市計画関係] 開発行為の許可権限が県から市に移譲されることに伴い、申請等手数料を追加する。
21	加賀市国民健康保険事業調整基金条例の一部改正について	国民健康保険制度が変更(市が県に「国民健康保険事業費納付金」を納付し、県が市に「療養の給付等に要する費用等」を交付する等)になるため、国民健康保険事業調整基金を処分できる場合について改正する。
22	加賀市教育総合支援センター条例について	学校教育の充実及び振興を図るため、加賀市教育研究所及び加賀市青少年育成センターの機能を統合、拡充し、加賀市教育総合支援センターを設置することとし、その管理等について規定する。
23	加賀市体育施設条例の一部改正について	体育施設に、黒崎多目的広場を追加する。
24	加賀市立保育園設置条例の一部改正について	三谷保育園の閉園に伴い、別表から同園を削る。
25	加賀市国民健康保険条例の一部改正について	国民健康保険制度の変更に合わせて、「国民健康保険運営協議会」を「国民健康保険事業の運営に関する協議会」に改正する。 また、特定健康診査の一部負担金の額を減額する。
26	加賀市後期高齢者医療に関する条例の一部改正について	後期高齢者医療制度が変更(同制度加入前に国民健康保険制度の住所地特例が適用されていた被保険者について、同様に住所地特例が適用される。)になるため、これに係る規定を追加する。
27	加賀市介護保険条例の一部改正について	平成30年度からの介護保険料の額を改正する。

28	加賀市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正について	基準等を定める際に参考としている省令の改正内容を踏まえて、利用者に対する内容及び手続の説明等に関する規定を追加する。
29	加賀市指定地域密着型介護サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	基準等を定める際に参考としている省令の改正内容を踏まえて、地域密着型サービスの基準を改正する。
30	加賀市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正について	基準等を定める際に参考としている省令の改正内容を踏まえて、地域密着型介護予防サービスの基準を改正する。
31	加賀市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例について	居宅介護支援事業者の指定権限が県から市に移譲されることに伴い、当該指定に係る基準等について規定する。
32	加賀市イノベーションセンター条例について	産業人材の育成と市内産業の高度化の推進のために設置する加賀市イノベーションセンターの管理等について規定する。
33	加賀市企業立地促進条例の一部改正について	加賀市産業振興行動計画で誘致を目指す重点分野に追加した業種及び地域経済牽引事業への支援に関する規定を改正する。
34	企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化に関する法律第10条第1項の規定に基づく準則を定める条例の一部改正について	条文中で引用している法律名称が「地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化に関する法律」に改められる等したことに伴い、関係する部分を改正する。
35	加賀市都市計画法施行条例について	開発行為の許可権限が県から市に移譲されることに伴い、許可を要しない区域及び規模について規定する。
36	加賀市建築審査会条例について	特定行政庁に移行することに伴い、建築基準法により設置する必要がある建築審査会の組織、会議等について規定する。
37	加賀市特別用途地区内における建築制限等に関する条例の一部改正について	建築基準法の一部改正に伴い、条文中で引用している項番号ずれが生じる規定を改正する。
38	加賀市病院事業の設置等に関する条例の一部改正について	病院事業の附帯事業として訪問看護ステーションを設置する規定を追加する。
39	加賀市病院事業使用料及び手数料条例の一部改正について	訪問看護事業の使用料等を追加するとともに、初診時選定療養費に関する規定を改正する。

◇その他案件（4件）

議案 番号	件 名	概 要
40	加賀市立西谷地区会館の指定 管理者の指定について	<p>加賀市立西谷地区会館を、次のとおり指定管理 者に管理させる。</p> <p>○指定管理者 西谷地区まちづくり推進協議会</p> <p>○指定期間 平成30年6月1日から平成33年3月31日まで</p>
41	黒崎多目的広場の指定管理者 の指定について	<p>黒崎多目的広場を、次のとおり指定管理者に管 理させる。</p> <p>○指定管理者 特定非営利活動法人加賀市スポーツ振興事業団</p> <p>○指定期間 平成30年4月1日から平成31年3月31日まで</p>
42	かがにこにこパークの指定管 理者の指定について	<p>かがにこにこパークを、次のとおり指定管理 者に管理させる。</p> <p>○指定管理者 特定非営利活動法人加賀市スポーツ振興事業団</p> <p>○指定期間 平成30年4月1日から平成33年3月31日まで</p>
43	加賀市過疎地域自立促進計画 の変更について	<p>過疎地域自立促進計画に掲げる事業の追加、変 更等を行うもの。</p> <p>[主な変更点]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山中球場周辺整備事業の追加 ・観光施設整備事業等に係る事業費の増額